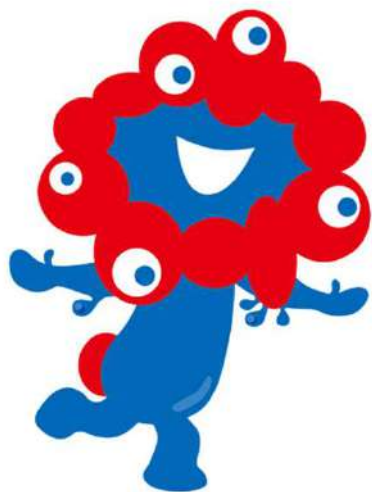




修学旅行等における2025年日本国際博覧会 (大阪・関西万博)の活用に関する説明会



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

2024年7月・8月



はじめに：大阪・関西万博の教育的意義



子どもたちの五感を刺激する大阪・関西万博は探究学習に最適です

1. 「いのち」を体感

- ・コロナを経験し、戦争が継続する今の時代だからこそ、改めて「いのち」の原点に向き合う重要性が高まっています。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマにしたパビリオンやプログラムを通じて、学校の中では体感できない学びの場となります。

2. SDGs達成への取り組みを体感

- ・海外パビリオンや民間パビリオンなどのSDGs達成に向けたチャレンジを体感することで、未来社会について主体的に考えて行動するきっかけとなります。

3. 未来社会を体感

- ・会場全体が「未来社会の実験場（People's Living Lab）」となります。「スマートモビリティ」「デジタル」「バーチャル」「アート」「グリーン」「フューチャーライフ」など、次世代の技術や社会システムに触れることで、未来を担う子どもたちに、ここでしか味わえない経験を提供します。

4. 世界中を身近に体感

- ・161の国・地域と9の国際機関によって多様な文化・価値観の交流、つながり、創造が生まれる大阪・関西万博は、子どもたちにとって、国際理解を深めると共に、日本の魅力を再発見する場となります。多様性溢れる世界を理解し、感じることのできる最高の機会です。



パビリオンとイベントが大阪・関西万博の両輪



パビリオン

各国の多様なライフスタイル、技術革新、伝統、そして、未来に向けた取り組みを体験できる様々なパビリオンがあります。

- ✓ 160を超える国・地域・国際機関が最新の技術・独自の文化を紹介する海外パビリオン
- ✓ 各界の最前線で活躍する8名のプロデューサーが主導するシグネチャーパビリオン
- ✓ 民間パビリオン、日本館や大阪ヘルスケアパビリオン、関西パビリオン など

イベント

楽しく、学び・気づきが得られる多種多様なイベントが毎日行われます。

- ✓ 160を超える国・地域・国際機関の参加を称えるナショナルデーやスペシャルデー
- ✓ 万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を体験できるイベント
- ✓ 未来を担う子どもたちや若者主体のイベント
- ✓ 日本の伝統文化・近代文化、地域の魅力を発信するイベント
- ✓ 科学技術や新たなデジタルテクノロジーを体験できるイベント など



- 1 大阪・関西万博の概要**
- 2 来場に当たっての基本情報**
- 3 会場内の安全対策**



1 大阪・関西万博の概要



開催概要／来場ルート



会場周辺拡大



※国土地理院地図を加工して作成

名称	2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）
テーマ	いのち輝く未来社会のデザイン
コンセプト	People's Living Lab（未来社会の実験場）
会場	夢洲(ゆめしま)（大阪市此花区）
開催期間	2025年4月13日～10月13日
想定来場者数	2,820万人

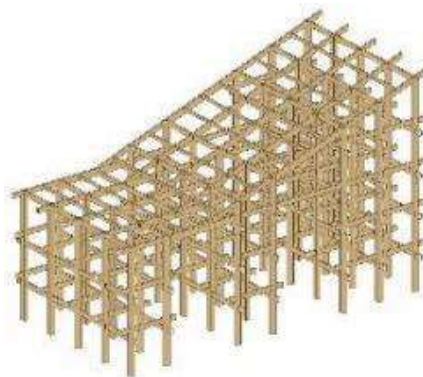
会場デザイン

- 会場予定地は約155ha。世界とつながる「海」と「空」に囲まれた万博。
- 1周約2kmの大屋根リングが会場のシンボル



円周約2km
直径（内径）約610m
高さ12m
幅30m

架構イメージ図



大屋根リング1F：グラウンドウォーク



大屋根リング2F：スカイウォーク





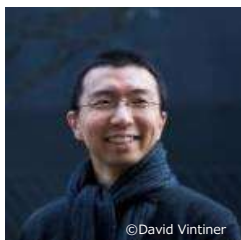
プロデューサー



- 会場デザイン、会場運営、テーマ事業、催事の各分野は、以下のプロデューサーが担う。

会場デザイン プロデューサー

藤本 壮介
建築家



会場運営 プロデューサー

石川 勝
プランナー、プロデューサー

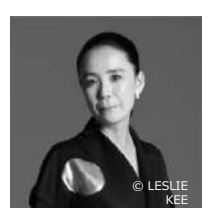


催事企画 プロデューサー

小橋 賢児
クリエイティブディレクター



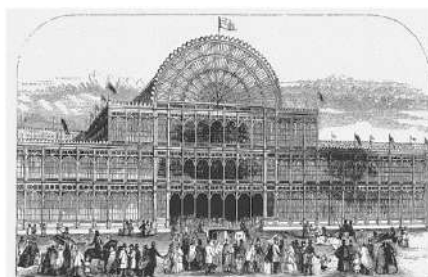
8つのパビリオンをつくる

 © LESLIE KEE	プロデューサー 河瀬 直美 いのちのあかし コンセプト わたしのなかのあなた、 あなたのなかのわたしに出会う場所 展示イメージ © 2023 Naomi Kawase / SUO, All Rights Reserved.	プロデューサー 宮田 裕章 Better Co-being コンセプト Better Co-being 体験イメージ © SANAA	
	プロデューサー 小山 薫堂 EARTH MART コンセプト 「食」と「いのち」にまつわる当たり前をリ セットし、ひとりひとりの行動を変えるヒ ントにあふれた市場 体験イメージ © EARTH MART / EXPO2025	プロデューサー 石黒 浩 いのちの未来 コンセプト 技術と融合することにより、 いのちの可能性を広げる 体験イメージ © FUTURE OF LIFE / EXPO2025	
	プロデューサー 河森 正治 いのちめぐる冒険 コンセプト 今、ここに共に生きる奇跡 体験イメージ © 2022 Shoji Kawamori/Office Shogo Onodera, All rights reserved.	プロデューサー 中島 さち子 いのちの遊び場 クラゲ館 コンセプト STEAM ワクワク！を探す旅へ 体験イメージ © steAm Inc. & Tetsuo Kobori Architects All Rights Reserved	
	プロデューサー 福岡 伸一 いのち動的平衡館 コンセプト いのちは動的平衡 体験イメージ © Dynamic equilibrium of Life / EXPO2025	プロデューサー 落合 陽一 null² コンセプト デジタルヒューマンという新しい身体の写真、 変形構造体建築による新しい風景の鏡、 デジタルとフィジカル二つの鏡を通じて 磨き輝く命の形を示す 体験イメージ © 2022 noiz All Rights Reserved	 © 蛸川実花

大阪・関西万博テーマ事業「いのちの輝きプロジェクト」基本計画を2022年4月18日に発表

「いのち輝く未来社会のデザイン」 ≡ SDGs





(出所：国立国会図書館ホームページ)



(「写真提供：大阪府」)



「いのちの危機の時代」の「いのちの万博」



「いのちの危機の時代」

新型コロナ禍、ウクライナ危機や中東紛争、気候変動や環境問題等

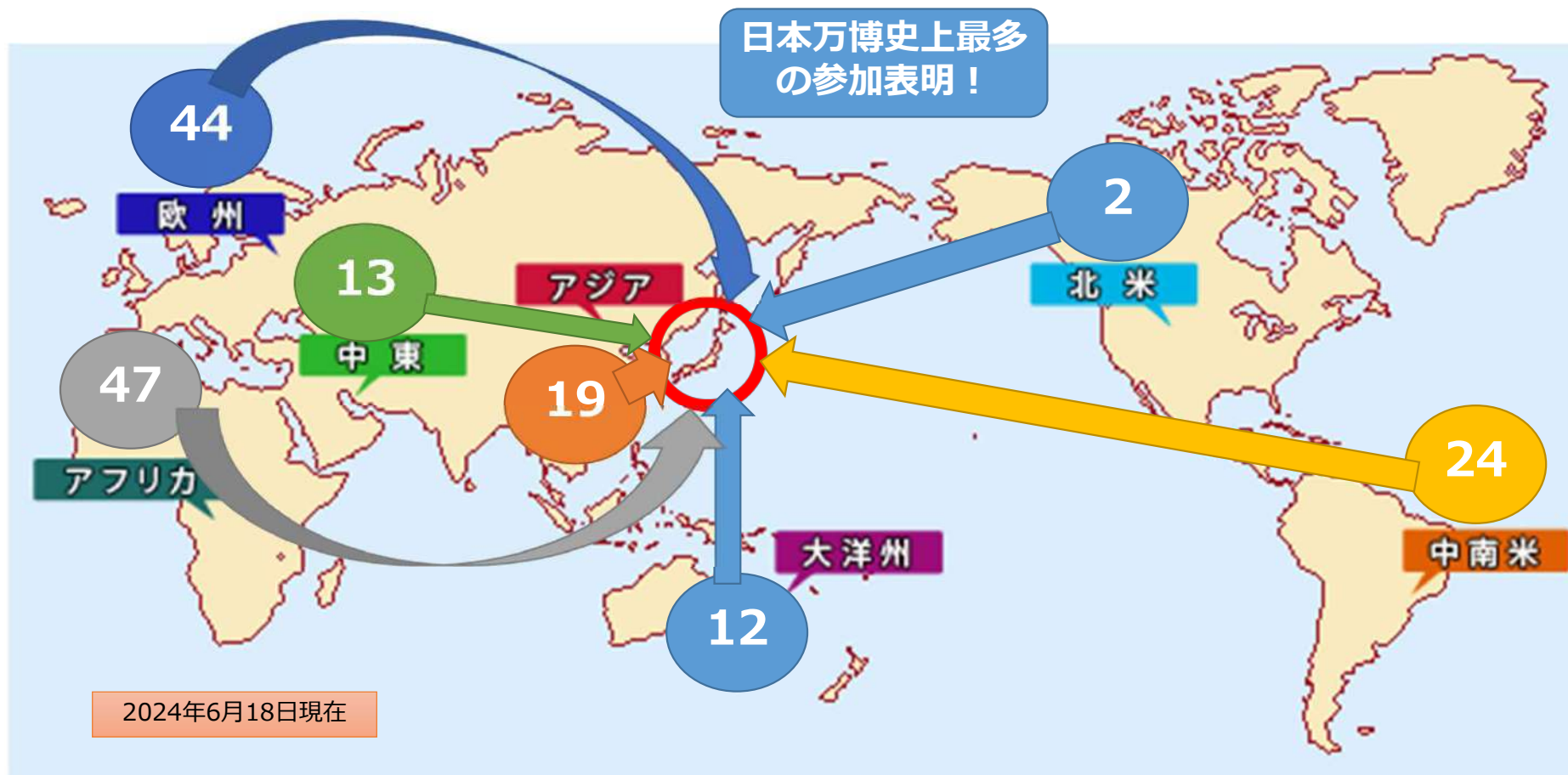
2025年日本国際博覧会
分断を乗り越え、
つながりを取り戻す！

「いのちの万博」

- いのちに向き合う世界初の万博
- 世界150カ国を超える参加
- 国内外における対話と交流



日本史上最多の参加表明（161カ国、9国際機関）



（背景地図出典：外務省ウェブサイト）

Copyright © 2024 公益社団法人2025年日本国際博覧会協会All rights reserved.



公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



アメリカ

©Trahan Architects

テーマは**”Imagine What We Can Create Together”**（共に創出できることを想像しよう）

パビリオンは、雅趣のある**「わび・さび」**から着想を得た木造の外観を持つ三角形の建物2棟から構成され、それと並行にライトアップされたキューブが浮かぶように配置されています。

交流、協力、成長を促すことで、持続可能な社会、宇宙探査、教育、起業家精神に米国も共に取り組んでいくことを目指しています。

「アメリカ大使館・領事館US Embassy Tokyo & Consulates in Japan」
Youtubeチャンネルより抜粋



イタリア

テーマは**「芸術は生命を再生する」**

「芸術」という言葉には、**ものづくり、ファッション、デザイン、工学や研究、イノベーション**に至るまで、広い意味が含まれています。

パビリオンの中に入ると、イタリアの豊かな**創造性へのオマージュ**を体現した劇場が来場者を迎えます。**最新技術と伝統が融合**した最高級の**“Made in Italy”**がイベントや展示で披露されます。パビリオン内部には、**航空宇宙、社会、人間**という**3つの主要な領域**があります。

屋上には庭園とレストランがあり、この庭園を眺めながら、オリジナル素材のイタリア料理を楽しむことができます。



フランス

©Coldefy, Carlo Ratti Associati, RIMOND Japan KK

テーマは**「愛の賛歌」**

互いの小指が見えない魔法の糸で結ばれているという**「赤い糸の伝説」**。この赤い糸を通じて、**「自分への愛」、「他社への愛」、「自然への愛」**といった様々な**「愛」に導かれる新しい未来のビジョン**を提案します。

パビリオンのエントランスは、神秘的な雰囲気かつ開放的な劇場がデザインされ、パビリオン建屋の外側は、劇場のカーテンのようなベールで覆われています。展示の最後に庭園が姿を現します。

公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



オーストリア

©BWM Designers & Architects

テーマは「**オーストリア：未来を作曲**」

特にクラシック音楽で有名なオーストリアは、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を**音楽で表現**します。

空に向かって壮大に立ち上る螺旋状のオブジェは、楽譜をモチーフにデザインされており、来場者は**国の多様性と創造性を体験**できます。

パビリオンでは、過去から未来、既知のものから未知のものまで、現代の、そして最新のオーストリアが表現されます。

また、オーストリアの伝統菓子も楽しめます。



スイス

© FDFA, Presence Switzerland

テーマは「**生命（ライフ）**」、「**地球（プラネット）**」、「**人間拡張（オーグメンテッド・ヒューマン）**」

スイスは、大阪・関西万博において**エコロジカルフットプリントが最も小さいパビリオン**を目指しています。

パビリオンでは活力ある未来のための解決策とシナリオを探求する**対話型プログラム**として“**Vitality.Swiss**”を実施します。



ルクセンブルク

©STDM architects

テーマ「**DokiDoki -ときめくルクセンブルク**」

ルクセンブルクの**持続可能性と循環型社会のビジョン**を共有し、鼓動が「ドキドキ」と脈打つような体験を提供します。

パビリオンは**膜屋根を持つ鉄骨構造で、循環型経済の原則に従って設計**され、万博閉幕後に可能な限り**パビリオン部材の再利用を目指す**という目標を掲げています。

中ではルクセンブルクの**自然や人々の暮らし**などをデジタル技術を用いて紹介し、伝統的な料理も提供されます。

公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



ドイツ

© German Pavilion / MIR LAVA facts+fiction

テーマ「循環経済(サーキュラーエコノミー)」
タイトル「わ! ドイツ」

「わ!」には、循環の「環(わ)」、調和の「和(わ)」、感嘆の「わ!」の3つの意味を込めています。

パビリオン自体が循環型・持続可能な建築の出展作品となっており、建築・景観・展示を一体化し、他ではできない体験を提供します。その体験を通し、循環型未来へと続く道を歩んでいただけます。



カナダ

©Embassy of Canada

コンセプト『再生 (Regeneration) 』

春の訪れと共に凍っていた川の水が溶ける風景をイメージしています。パビリオン外観は、カナダで見られる自然現象「水路氷結」を表現していて、川面の氷が溶けて流れることで生まれる儚(はかな)い氷の造形が魅力です。氷に覆われた外観とは対比的に、パビリオン内ではカナダの温かさ、開放性、前向きな姿勢が表現され、来館者はカナダの革新性、多様性、創造性、持続可能な社会に関する取り組みを体験できます。



チェコ

テーマ「人生のための才能と創造性」

パビリオンの建築は、現代的な技術と伝統的な技術の融合で作られます。その構造には最新のCLTパネルが採用される一方で、外観には芸術的なボヘミアン・クリスタルが用いられ、美しい回廊状のパビリオンが完成します。

来場者はこの回廊をぐるぐると歩きながら、チェコへの理解を深めていくことになります。インタラクティブな展示では、グローバルかつクリエイティブな国としてのチェコが体験できます。

公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



オランダ

© Plomp

テーマは『**コモングラウンド**』
(分かち合い、新しい価値を生みだす)

オランダは人々と健全で幸せな社会構築を目指しています。循環型コンセプトで造られるパビリオンの名は、“A New Dawn-新たな幕開け”。建物の中心には球体があり、**持続的に利用可能なクリーンエネルギーと日の出**を表現しています。

人々が集い、互いに学び、刺激し合う開かれた空間のパビリオン内では、**クリーンエネルギーを水から生成する新技術を紹介**予定です。



オーストラリア

テーマ『**Chasing the Sun -太陽の大地へ**』

パビリオンの外観は、オーストラリアのシンボルである**ユーカリの木や花**をモチーフとしたデザインで、**国の活気と多様性を象徴**しています。持続可能性にも十分配慮し、**過去の国際的な大規模イベントで使用された建築資材などを再利用**しています。

パビリオンでは、オーストラリアの**最新技術、豊かな文化、ダイナミックな社会**を体感できる様々な文化イベントやビジネス・プログラムを開催予定です。来場者は没入型体験を通じて、オーストラリアを横断する太陽を追いかけて、新たなオーストラリアの一面を発見する冒険の旅をすることができます。



ベルギー

© BelExpo

「いのちを救う」というテーマを文脈に、ベルギーの強みを紹介。ベルギー**企業の革新性、研究開発への多大な投資、医療、バイオテクノロジー、医薬品、廃棄物処理、リサイクル、公衆衛生、社会・労働条件における成功**についてお伝えします。

公式参加国パビリオン (Type A (Self-Built) Pavilions)



オマーン

©The Commissioner General office
of The Sultanate of Oman at Expo 2025 Osaka

コンセプトは「**地球、水、人間性**」

パビリオン内の廊下にガラス天井が設けられ、**水の独創的な流れが表現**されるなど、**オマーンの美しい景色**がモチーフとなったパビリオンの建築が予定されています。

オマーンの若者が建築デザインを担当し、建物の外には座って交流できるエリアなども設けられます。



ポーランド

@パビリオン設計：アリシャ・クビツカ、ボルハ・マルティネス (Interplay Architects)

ポーランドは創造性豊かな人々を主な資源とする国です。ポーランドの人々には「**創造性遺伝子**」が代々継承され、より良い未来のために行動することや、不測の世界変化に対する柔軟性を与え技術的・社会的解決策をもたらす新しい発想を生み出す力につながっているとされています。

パビリオンの外観は、木材を基調にデザインされており、**ポーランドの創造性と革新性の波が広がることを表現**しています。

コンサートルームでは定期的にピアノのリサイタルが開催され、ポーランド出身の作曲家・ショパンのピアノ曲が楽しめます。



中国

©中国国際貿易促進委員会 (CCPIT)

テーマは「**自然と共に生きるコミュニティの構築ーグリーン未来社会ー**」

パビリオンの外壁は、中国の伝統的な書道の**巻物を広げた形をモチーフ**にしています。

自然に由来し、自然に順応し、自然と調和して生きる中国文化をアピールする展示が、皆さんを出迎えます。

民間パビリオン



日本電信電話株式会社

パビリオン名称 NTT Pavilion “Natural”



次世代インフラ” IOWN”により、物理的な距離や心理的な力ベを超えて、遠くの人やものと空間や感覚を共有できる、未来のコミュニケーションの形をお見せする。

電気事業連合会

パビリオン名称 電力館 可能性のタマゴたち



わくわくする体験を通じエネルギーに関する“可能性のタマゴ”を体験いただくことで「エネルギーの可能性で未来を切り開く」というメッセージを伝えます。

住友 EXPO2025 推進委員会

パビリオン名称 住友館



私たちが直面する社会や環境問題への関心を持ち続けてもらうため、森の中で様々な“いのちの物語”に出会うインタラクティブな体験や、植林体験を実施する。

パナソニック ホールディングス株式会社

パビリオン名称 パナソニックグループパビリオン「ノモの国」



ここ「ノモの国」では、子供たち一人ひとりが、心の持ちようが変わるような体験を通じて「自分を信じるチカラと一歩を踏み出す勇気」が持てるきっかけを提供する。



民間パビリオン



三菱大阪・関西万博総合委員会
パビリオン名称 三菱未来館



三菱未来館

地上に浮かぶマザーシップのような建物で、船内に乗り込んで、時間・空間のリアル体験から「いのちの未来」を感じていただく。

吉本興業ホールディングス株式会社
パビリオン名称 よしもとwaraii myraii館



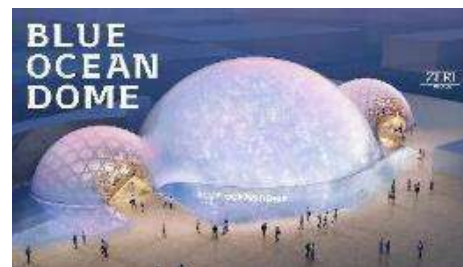
”waraii” が世界語となることを夢見て、笑いの新しい可能性を拡げて、言葉や文化を超えて、世界の子どもたちが笑顔でつながることができるチカラを示す。

株式会社パナソニックグループ
パビリオン名称 PASONA NATUREVERSE



「からだ・ところ・きずな」をテーマに様々な展示を行い、いのちの歴史を学び、人類の叡智や未来社会のデザインに触れ、”いのち”への感謝を伝える。

特定非営利活動法人ゼリ・ジャパン
パビリオン名称
BLUE OCEAN DOME (ブルーオーシャン・ドーム)



テーマは「海の蘇生」。
劇的な映像体験で、地球や海岸に対する態度変容を引き起こすとともに、「海の持続的活用」を啓発し「大阪ブルーオーシャン・ビジョン」実現に取り組みます。

民間パビリオン



株式会社バンダイナムコホールディングス

パビリオン名称 **GUNDAM NEXT FUTURE PAVILION**



©創通・サンライズ

「ガンダム」の持つ壮大な世界観には、まだ実現できていない新しい技術や可能性が詰まっている。「ガンダム」を通して新たなテクノロジーや、宇宙について興味を持つきっかけを提供する。

玉山デジタルテック株式会社

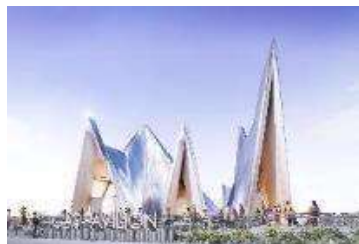
パビリオン名称 **TECH WORLD**



世界をつなぎ、より良い未来の暮らしへ、をコンセプトにデジタル技術を用いて、自然との共存、人とのつながり、輝くいのちという未来社会ビジョンを実現する。

一般社団法人日本ガス協会

パビリオン名称 **ガスパビリオン おばけワンダーランド**



「化ける、未来！」をコンセプトとし、カーボンニュートラルの実現に向けた未来の技術などを伝えます。「おばけ」たちと一緒に、未来に「化ける」ドキドキ・ワクワクな体験をお楽しみ下さい！

飯田グループホールディングス株式会社

パビリオン名称 **飯田グループ×大阪公立大学共同出展館**



全ての「いのち」あるものが幸せに暮らせるようにという希望を西陣織を纏ったメビウスの形に表現。伝統と進化の融合によって実現する未来社会を体験できる。

一般社団法人大阪外食産業協会

パビリオン名称 **ORA外食パビリオン「宴～UTAGE～」**



世界に「宴～UTAGE～」として定着させていくとともに、おもてなし、食体験、新境地、賑わい、外食産業の発展を「宴～UTAGE～」の中で目指す。

日本館（日本政府館）



◆ テーマ いのちと、いのちの、あいだに



日本館での体験

「ごみを食べる日本館」。その正体は、バイオガスプラント。
万博会場内で出たごみを微生物のはたらきによって分解、バイオガスとして再生し、プラントで生み出されたエネルギーが日本館を動かすさまを体感できる「生きたパビリオン」です。

3つのゾーンで構成される館内をぐるりと一周することで、日本の美意識である「循環」を理解し、自分自身も、その壮大な物語の一部であることを追体験できます。

団体予約可能なパビリオン（詳細は調整中）です。ご来館をお待ちしております。



日本館を楽しむための公式Webマガジン「月刊日本館」

日本館をより深く楽しむための公式Webマガジン。それが「月刊日本館」です。私たちのすぐ身近にある「循環」を見つめながら、持続可能な未来へのヒントを探求します。
日本館の事前学習・振り返りにも最適です。

【月刊日本館QRコード・URL】



<https://2025-japan-pavilion.go.jp/>



パビリオン展示（大阪府市／大阪ヘルスケアパビリオン）



（公社）2025年日本国際博覧会大阪パビリオンの提供資料から作成

■ 展示内容

中小企業・スタートアップ

「展示・出展」ゾーン

大阪の中小企業・町工場・
スタートアップの技術で社会課題を解決

○ 展示ポイント

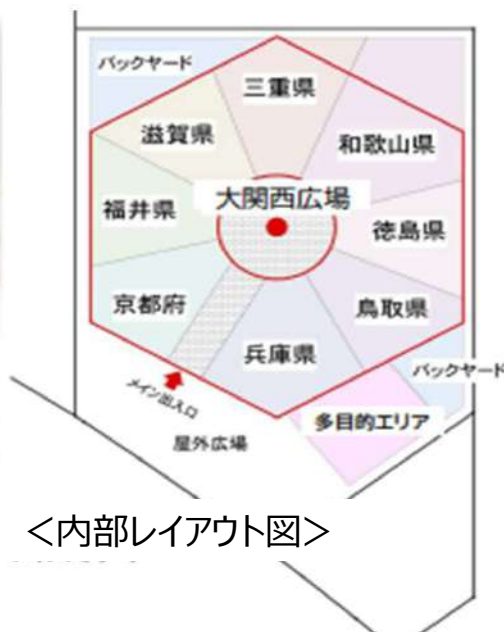
- ・ 廃棄される魚を活用するための機械
- ・ どんな道でも安心・安全に走れるスーパー車椅子
- ・ サステナブルに基づく繊維・ファッション産業
－ リサイクル繊維素材、植物由来素材を用いた
染色、帽子、靴
- ・ 非接触による血中バイオマーカーの測定
- ・ 脳波測定、AI判定に基づく個人の気分に合わせた音楽提供

関西パビリオン（関西広域連合）



- 関西パビリオンについては、関西広域連合の構成団体である **7府県（滋賀県・京都府・兵庫県・奈良県・和歌山県・鳥取県・徳島県）** と連携団体である **福井県・三重県** の **全9府県** が参加。奈良県以外の8府県は個別に展示スペースを設ける。
- 本年5月に、出展基本計画を公表。**テーマは「いのち輝く関西悠久の歴史と現在」。**①**関西全体を表現する展示エリア**、②**出展参加府県による独自展示エリア**、③**WEBパビリオンを展開し**、関西広域連合及び参加府県が創意工夫を凝らし魅力ある関西を表現。
- **建物のコンセプトは、「笑顔あふれる輝く未来へ、いつも楽しい、にぎわいのパビリオン」。**

灯籠をイメージした六角形のパビリオンで、膜をスクリーンとしたプロジェクションマッピングを検討。



＜内部レイアウト図＞

敷地面積：2453.01㎡
建築面積：1653.43㎡（建ぺい率：67.41%）
延床面積：1874.43㎡

エリア	ゾーン	延床面積
展示エリア	大関西広場	166㎡
	京都府ゾーン	126㎡
	福井県ゾーン	126㎡
	滋賀県ゾーン	126㎡
	三重県ゾーン	160㎡
	和歌山県ゾーン	251㎡
	徳島県ゾーン	126㎡
	鳥取県ゾーン	126㎡
	兵庫県ゾーン	160㎡
多目的エリア		130㎡
バックヤード		377㎡
合計		1,874㎡

カルティエ（Cartier）ウーマンズ パビリオン



◆ コンセプト

When women thrive, humanity thrives ～ともに生き、ともに輝く未来へ～



- 日本や世界における**女性活躍の状況**を国内外に**発信**
- 国際的にみても**遅れの目立つ日本の女性の社会進出**や、**ジェンダーギャップ（性別に伴う格差）**など、**来場者に自分事として考えてもらう施設**



未来社会ショーケース事業の全体フレーム



未来社会ショーケース事業

未来社会ショーケース事業は、2025年より先の未来を感じさせる次世代技術・社会システムの実証と、2025年の万博にふさわしい先端技術・社会システムの実装の二つのレイヤーを念頭に実施を検討しています。

スマート モビリティ万博	・ 会場アクセスバス、アクセス船 ・ 会場内・外周バス ・ 会場内パーソナルモビリティ ・ ロボットエクスペリエンス ・ 空飛ぶクルマ 等	アート万博	・ ウォータープラザ水上ショー ・ 静けさの森インスタレーション ・ プロジェクションマッピング ・ パブリックアート 等
デジタル万博	・ 来場者向けパーソナルエージェント、XR案内 ・ 自動翻訳システム ・ オールフォトニクス・ネットワーク ・ 無線LAN環境・ローミング基盤 ・ EXPO VISION ・ プロジェクションシステム 等	グリーン万博	・ DAC、メタネーション ・ 水素発電、純水素型燃料電池、アンモニア発電 ・ 水素サプライチェーンモデル ・ CO₂吸収路面素材、CO₂回収装置 ・ 次世代太陽電池、エネルギーマネジメントシステム ・ 帯水層蓄熱、合成燃料 ・ ジュニアSDGsキャンプ ・ リユースマッチング ・ 緑化 等
バーチャル万博	・ バーチャル会場 ・ XR演出 ・ EXPO共創事業 等	フューチャー ライフ万博 フューチャーライフゾーンを拠点に、様々なアイデアを実装するインキュベーション型事業	・ 未来の都市 ・ 未来の暮らし（食・文化・ヘルスケア） 「フューチャーライフエクスペリエンス」 ・ 未来への行動（「TEAM EXPO 2025」、ベストプラクティス） 「TEAM EXPOバビリオン」

※ 2024年6月1日時点のものであり、今後変更することがあります。



スマートモビリティ万博「空飛ぶクルマ」



協賛企業：【会場内ポート運営】オリックス(株)

参加企業：【運航事業】ANAホールディングス(株)及びJoby Aviation Inc.、日本航空(株)、丸紅(株)、(株)SkyDrive

ANAHD/Joby Aviation

日本航空
(使用予定機体：Volocopter)

丸紅
(使用予定機体：Vertical Aerospace)

SkyDrive (自社製造)



提供：Joby Aviation



提供：Volocopter



提供：Vertical Aerospace



提供：SkyDrive



※エリア形状等は、今後変更する場合があります。



© Expo 2025

※いずれの情報も関係者間で協議・調整を行っている段階のものであり、当該内容を前提に更なる協議・調整を進めるものである。

スマートモビリティ万博「来場者移動EVバス」

協賛企業：関西電力株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社、株式会社ダイヘン、株式会社大林組

万博会場内実証の概要

万博会期中、35台の小型EVバスを終日数分間隔で運行



出典：公益社団法人2025年日本国際博覧会協会ホームページより図解。要領資料より発電スポット想定を加算

提供：関西電力株式会社、大阪市高速電気軌道株式会社

デジタル万博の概要



先端デジタル技術を用いて、未来を先取りする超スマート会場を実現。
来場者の体験と万博運営を変革(トランスフォーメーション)する事業です。

来場者・関係者が
様々なシステム、サービスを
ストレスなく利用でき、
未来体験を享受可能な
超スマート会場を実現。



オールフォトリクス・ネットワーク
無線LAN環境・ローミング基盤



来場者向けパーソナルエージェント

誰もがストレスなく会場内を
回遊できるスマート体験を通じて
万博の体験価値向上を実現。

プロジェクションシステム
EXPO VISION



様々な映像体験を通じて、
万博会場の空間価値を向上。

クラウド/ビッグデータ



自動翻訳システム



世界中の誰もが
「言葉の壁」のないコミュニケーション
を実現し万博を通じた交流機会を拡大。



「空飛ぶ夢洲」をコンセプトに、バーチャル技術で魅力と発信力を高める万博の実現へ

■ Inclusive

世界中の方がスマートフォン等で参加できるバーチャル会場を展開

■ Interactive

アバターを通じて、3DCGで再現された夢洲会場や他者コミュニケーションを体験

■ Co-Creative

バーチャルパビリオン内展示は、開催者提供ツールを用いた自由制作を実現



大阪・関西万博バーチャル会場

提供：日本電信電話株式会社



グリーン万博 「2050年に向けた脱炭素社会の具体像の提示」



エネルギー基本計画（2021年）に基づき、2050年カーボンニュートラルが達成された社会に向けて、開発し実装されるべき先進的な技術を来場者の方々に印象に残る形でお見せし、体験いただく。特に、①水素社会、②再生可能エネルギーの徹底利用、③カーボンリサイクル技術、④省エネルギーについて注力する。

水素社会

- ❑ 水素発電やアンモニア発電を場外から導入
- ❑ 複数の民間パビリオンとも連携して
再生可能エネルギーを利用して作った水素による燃料電池の展示

再生可能エネルギーの徹底利用

- ❑ ペロブスカイト太陽光発電システムの実装と展示
- ❑ 会場内空調において帯水層蓄熱及び海水冷熱を利用する設備の導入

カーボンリサイクル技術

- ❑ CO₂とクリーンな水素からe-メタンを製造するメタネーション技術の導入
- ❑ 大気からCO₂を直接回収する設備（DAC）の導入
- ❑ 排気ガスからのCO₂を回収する設備の導入

省エネルギー

- ❑ パビリオンの空調で使用するエネルギーを削減するために、AIやセンサーを活用した高度なエネルギーマネジメントシステムを導入する。

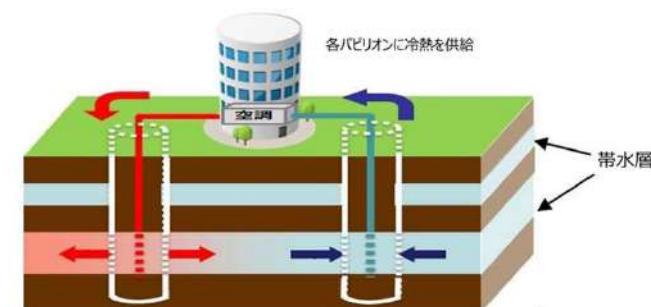
EXPO 2025 グリーンビジョン（2024年概要版）より抜粋

【ペロブスカイト太陽電池実装イメージ】



出典：積水化学工業株式会社

【帯水層蓄熱イメージ】



出典：大阪市環境局、在大阪オランダ王国総領事館資料

【メタネーションフロー】



出典：大阪ガス株式会社

グリーン万博 「ジュニアSDGsキャンプ」



会場西側のサステナドームを拠点に、ESD、SDGs、気候変動等について、1時間程度の体験型プログラムを実施。
プログラムのない時間帯にはSDGsや環境関係等の展示を行う。

(定員:40名 有効面積:約200㎡ 空調付き屋内)

- 実施日時 平日の10:00～18:00までの1時間程度
- 参加対象者 小学生～高校生
- 参加者数 40名/回 × 3回/日程度

万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」とSDGsに沿った、若者・子ども向けの以下の事業を実施予定。

1 会場内ツアー

- 脱炭素や資源循環、建築など、テーマに沿って会場内に設定するコースを周り、解説する。(1時間程度)
- 大学生を中心としたユースにコースを案内していただく。

2 体験型プログラム

- 環境問題、SDGsについて、博覧会協会、企業、NPO、大学ゼミ等が制作した体験型プログラムを実施する。
- 博覧会協会が実施するプログラムの一部は、国際交流要素のあるものとする予定。

(例 事前学習→海外の方と議論・意見交換→事後学習)



CUCO-SUICOMドーム「サステナドーム」
【CO₂排出削減・固定量最大化コンクリート構造物】



フューチャーライフ万博「未来の都市」



Society 5.0が目指す未来の都市 「幸せの都市へ」

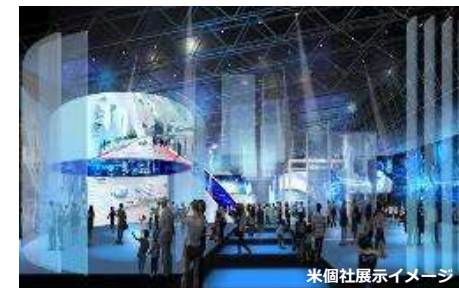
一人ひとりが“幸せ”をかなえること
(Leave no one behind/誰一人取り残さず)
そのために、人類が共通して目指すべき舞台が
「未来の都市」です

多様だけど、ひとつ/INNOVATION COMPLEX

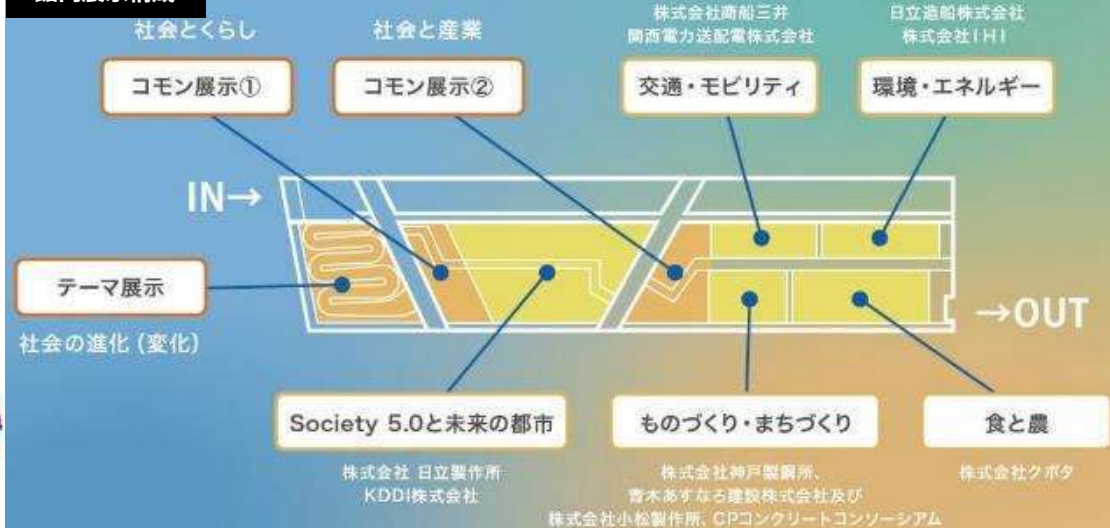
博覧会協会と協賛12者の共創。博覧会史上でも稀な、面白くて為になる奥行きのある体験ができます。
博覧会協会が、『未来の都市』を構成する複数の視点を提示し、
協賛12者がそれぞれの知見・発想を活かした「体験プログラム」を創出し提供するパビリオン。
テーマの広がり、深さ、そして壮大なスケールをご体験ください。

「Society 5.0」とは：仮想空間と現実空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会

パビリオン外観



館内展示構成



【テーマ展示】

Society 5.0の世界へ。過去から未来に繋がる社会形成の壮大な物語を“幸せ”の観点から提示「未来の都市」について一緒に考えて貰います。

【コモン展示】

- コモン展示①：「未来の都市」の住民と“対話”してもらいます。日々の暮らしの中で生まれてくる、大小さまざまな幸せを感じることで、“幸せの都市”を考えるきっかけにってもらいます。
- コモン展示②：“幸せの都市”を仮想体験してもらいます。その中で、“幸せの都市”を構成する「交通・モビリティ」「ものづくり・まちづくり」「環境・エネルギー」「食と農」各分野別について考えるきっかけにってもらいます。

【個社展示】

Society 5.0の「未来の都市＝幸せの都市」を支える具体的で個性的な技術やシステム・サービスを、5つの分野で各協賛者が体験展示として提供します。楽しみながらこれからの社会について前向きで強い想いをお持ち帰りいただきます。

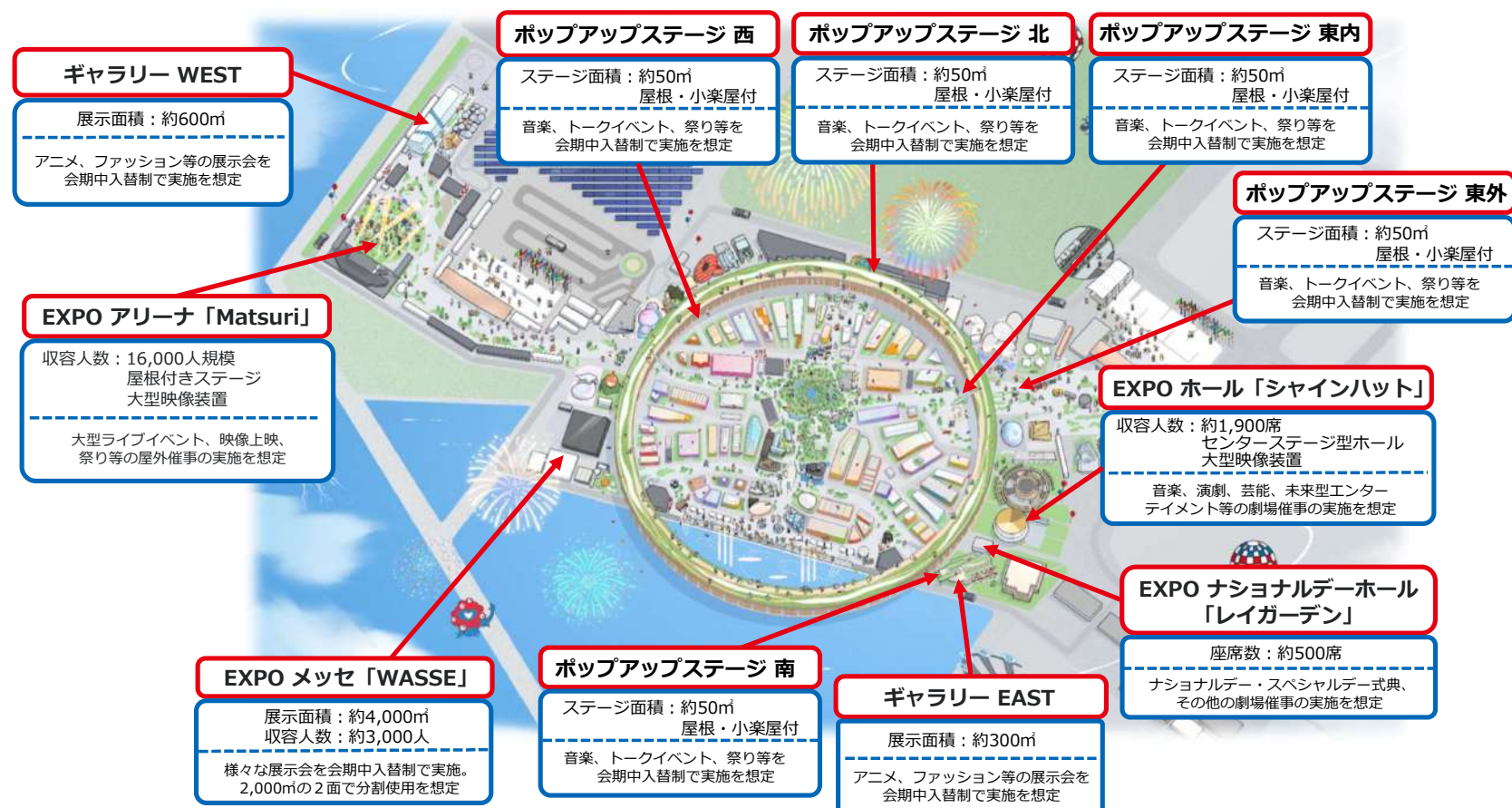
エンターテイメントあふれる万博 公式行事や催事について



	分類	実施主体	内容
公式 行事	開会式、閉会式	2025年日本国際博覧会協会	博覧会の開幕や閉幕を祝う式典。
	ナショナルデー スペシャルデー	公式参加者 (公式参加の国・地域・国際機関)	公式参加者の参加を称える日。 公式参加者が国内外の賓客を招いて行う 式典。
	BIEデー	博覧会国際事務局 (BIE)	閉会前日にBIEが行う式典。
主催者 催事	協会企画催事	2025年日本国際博覧会協会 (催事企画プロデューサー)	博覧会催事の中核として、博覧会テーマ を体现する催事。
	シグネチャーイベント	2025年日本国際博覧会協会 (テーマ事業プロデューサー)	8名のテーマ事業プロデューサーが行う 催事。

	分類	内容
参加 催事	公式参加者自主催事	公式参加者が自主的に行う催事。
	省庁連携催事	省庁が中心となって実施する催事。
	自治体参加催事	都道府県などが中心となって実施する催事。
	出展者参加催事 (パビリオンデー)	民間パビリオン出展者が実施する催事。
	協会協力催事	博覧会に必要な催事を実現するため、協会より協力要請を受けた外部団体等が行う催事。
	一般参加催事	一般に公募して行う催事。

催事会場について



迎賓館・催事場[EXPOホール・EXPOナショナルデーホール]のイメージ



迎賓館 外観



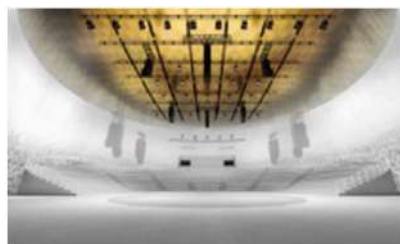
EXPOホール「シャインハット」 外観



EXPOナショナルデーホール「レイガーデン」
外観 1



迎賓館 内観



EXPOホール「シャインハット」
内観 1



EXPOホール「シャインハット」
内観 2



EXPOナショナルデーホール「レイガーデン」
内観 1

ナショナルデー・スペシャルデー開催日について



●ナショナルデー／スペシャルデーカレンダーを公表（2024年6月20日時点）

4月

日	月	火	水	木	金	土
13	14 トルクメニスタン	15	16	17 バングラデシュ人民共和国	18	19
20	21 イラン・イスラム共和国	22 スイス連邦	23	24 デンマーク王国	25 インドネシア共和国	26 タイ王国
27 ガイアナ共和国	28 パラオ共和国	29	30			

※現時点で公表の許諾が得られている公式参加者分のみ掲載しております。
（空欄箇所は、未公表または調整中です）
新規公表または日程変更があった箇所を赤字で記載しております。
下表の内容は現時点のものであり、今後変更の可能性があります。

5月

				1 北マケドニア共和国	2	3 サンマリノ共和国
4	5 ポルトガル共和国	6	7	8	9 欧州連合（EU）	10 ギニアビサウ共和国
11 ミクロネシア連邦	12	13 大韓民国	14 スウェーデン王国	15	16 スペイン王国	17 カナダ
18 ブルガリア共和国	19 パラグアイ共和国	20 ラトビア共和国	21 オランダ王国	22 英国（グレートブリテン及び北アイルランド連合王国）	23 オーストリア共和国	24 ハンガリー
25 タンザニア連合共和国	26 モンテネグロ	27	28 イエメン共和国	29 アイスランド	30 ルクセンブルク大公国	31



ナショナルデー・スペシャルデー開催日について

6月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 エスワティニ王国	4 南スーダン共和国	5 アゼルバイジャン共和国	6 キルギス共和国	7 フィリピン共和国
8 サモア独立国	9 ヨルダン	10 ギニア共和国	11 コソボ共和国	12 フィンランド共和国	13	14 アイルランド
15 ブルンジ共和国	16 モザンビーク共和国	17 ウルグアイ東方共和国	18 マラウイ共和国	19 クウェート国	20 エルサルバドル共和国	21 ブラジル連邦共和国
22 スリナム共和国	23 太閤に関する国際的な 同盟 (ISA)	24 ケニア共和国	25 ナイジェリア連邦共和 国	26 ルーマニア	27 タジキスタン共和国	28 モナコ公国
29 バチカン	30 コンゴ民主共和国					

7月

		1 レソト王国	2	3 日本国	4 ルワンダ共和国	5 カンボジア王国
6 リトアニア共和国	7 ザンビア共和国	8	9 ラオス人民民主共和国	10 アルジェリア民主人民 共和国	11 中華人民共和国	12 モーリタニア・イスラム 共和国
13	14 モーリシャス共和国	15 赤道ギニア共和国	16 ジンバブエ共和国	17 マルタ共和国	18	19 アメリカ合衆国
20 コロンビア共和国	21 バプアニューギニア独立 国	22 ツバル	23 エジプト・アラブ共和国	24 チェコ共和国	25 キューバ共和国	26
27	28	29	30 バヌアツ共和国	31		



ナショナルデー・スペシャルデー開催日について



8月

日	月	火	水	木	金	土
					1 中央アフリカ共和国	2 マリ共和国
3	4 ブルキナファソ	5	6 ジャマイカ	7	8 東南アジア諸国連合 (ASEAN) 事務局	9 ペルー共和国
10 カザフスタン共和国	11 トリニダード・トバゴ共和国	12	13 チュニジア共和国	14 パキスタン・イスラム共和国	15 インド	16 ナウル共和国
17 ボリビア多民族国	18 カタール国	19 ガンビア共和国	20 セントクリストファー・ネービス	21 トーゴ共和国	22	23 ドミニカ共和国
24 シンガポール共和国	25	26 バルバドス	27 国際科学技術センター (ISTC)	28	29 ベナン共和国	30 セントルシア
31 モルドバ共和国						

9月

日	月	火	水	木	金	土
	1 ウズベキスタン共和国	2 スーダン共和国	3 オーストラリア連邦	4 マーシャル諸島共和国	5 アルメニア共和国	6 パナマ共和国
7 セーシェル共和国	8	9 ベトナム社会主義共和国	10 スロバキア共和国	11 カーナ共和国	12 イタリア共和国	13 フランス共和国
14 ベルギー王国	15 セルビア共和国	16 カメルーン共和国	17 リベリア共和国	18 バーレーン王国	19	20 オマーン国
21 クロアチア共和国	22 ボツワナ共和国	23 サウジアラビア王国	24 セントビンセント及びグ レナディーン諸島	25	26 スロベニア共和国	27 スリランカ民主社会主 義共和国
28 アンティグア・バーブー ダ	29 サントメ・プリンシペ民 主共和国	30 マダガスカル共和国				

10月

日	月	火	水	木	金	土
			1 ポーランド共和国	2	3	4 ソマリア連邦共和国
5	6 ウガンダ共和国	7	8	9	10 フィジー共和国	11 ハイチ共和国
12 BIE	13					



大阪・関西万博イベント情報 公式参加者自主催事（一例）



公式参加者の多様な文化や特色に触れることのできる催事を実施

- ・ 「ウィーン少年合唱団コンサート」【オーストリア共和国】

日程：5月23日 場所：EXPOナショナルデーホール

内容：ウィーン少年合唱団コンサート



(©www.lukasbeck.com)

- ・ 「ジンバブエ・ビジネスフォーラム」【ジンバブエ共和国】

日程：7月16日 場所：EXPOナショナルデーホール

内容：世界中からの参加者に、ジンバブエの観光、貿易と投資機会について紹介します。産業界の専門家や政府代表者が、観光、投資と貿易の展望について説明し、経済政策やインセンティブについても情報を伝えます。

- ・ 「ホラ・フラッシュモブ」【モルドバ共和国】

日程：8月31日 場所：ポップアップステージ北、ポップアップステージ東内、ポップアップステージ西

内容：才能あふれるモルドバのダンサーが生き生きとしたホラダンスを披露し、周りの人々にその魅力を伝えます。



大阪・関西万博イベント情報 多種多様なイベント（一例）



・「（仮）ANIME/MANGA × JAPAN CULTURE【内閣府知的財産戦略推進事務局】

日程：4月30日～5月4日 場所：EXP0メッセ

内容：アニメ・マンガ等を起点・入口として、世界からクールと捉えられる日本の様々な魅力（自然、伝統、文化、食など）を発信。

・「多様性が織りなす踊りの輪 徳島の阿波おどり」【徳島県】

日程：5月2日、3日 場所：EXP0アリーナ

内容：今や日本を代表する踊りとなった「阿波おどり」。
万博会場に設置されるリング(大屋根)が象徴するように、世界中から集う多様な人々を一つに繋げる「輪」をコンセプトとして、会場全体を巻き込んだ形で阿波おどりを披露し、最高の高揚感と一体感を創出。



※計画段階のイメージ図のため今後変更の可能性があります

(提供：徳島県)

・「福島浜通り地域から生まれる未来社会に向けた創造的復興(Creative Restoration)の発信」【復興庁、経済産業省】

日程：5月19日～24日 場所：EXP0メッセ

内容：復興のストーリー等を、双方向形式で体感・共感できる展示等を展開するとともに、復興に向けた挑戦の姿を発信。また、創造的復興の観点で、福島浜通り地域の未来社会に向けた取り組みを紹介。



大阪・関西万博イベント情報 多種多様なイベント（一例）



- ・ 「ビッグ・アイ アートプロジェクト 共通感覚を拡げて」
【国際障害者交流センター（ビッグ・アイ）／（ビッグ・アイ共働機構）】

日程： 6月2日～4日 場所：ギャラリーWEST

内容：国内外の障がいのあるアーティストによる美術作品の展示イベント。

- ・ 「RELAY THE FOOD ～未来につなぐ食と風土～」【農林水産省】

日程： 6月7日～15日 場所：EXPOメッセ

内容：多様な地域の食、伝統文化や地域の資源、最先端技術を発信する展示イベント。

※6月7、8、14、15日にポップアップステージ西でもイベントを開催予定。

- ・ 「未来につなぐ、能楽の世界【公益社団法人能楽協会】

日程：7月13日、14日 場所：EXPOホール

内容：約700年間、連綿と紡いできた能楽の世界に一步踏み出すことで、もっと日本を知り、もっと日本が好きになる企画。「鬼」をテーマに、実演とプロジェクションマッピングの融合。

(提供：公益社団法人能楽協会)



テーマウィーク



「テーマウィーク」とは

世界が半年間の長きにわたり同じ場所に集う万博の特性を活かし、**地球的規模の課題の解決に向けて英知を持ち寄り、対話による解決策**を探る取り組み。

約1週間ごとに地球的課題をテーマに設定し、主催者だけでなく、公式参加者、政府・自治体、共創事業参加者、出展企業等の万博参加者、及び全国の自治体や産業界等が集い、**解決策を話し合う「対話プログラム」**と、**行動のための「ビジネス交流」**等を実施する。

「テーマウィークコネクト」とは

テーマウィークの取り組みを**日本全国に拡大**するため、趣旨に合致する**対話プログラム**や**ビジネス交流等**の万博会場外のプログラムを「テーマウィークコネクト」として連携。

テーマウィークの会場外関連プログラムとして、日本全国から参加可能。
万博を軸に、全国的な機運醸成に繋げる。

プログラム実施主体と実施場所

	トラック1	トラック2	トラック3	トラック4	トラック5
実施主体	公式参加者	日本国政府 自治体 等	博覧会協会 (アジェンダ 2025) (テーマ事業)	TEAM EXPO 2025	万博参加企業
実施場所 (会場内)	公式パビリオン	日本政府館 大阪パビリオン メッセ 等	スタジオ (機中) メッセ シグネチャー パビリオン	フューチャー ライフ エクスペリエンス	民間パビリオン 未来社会 ショーケース
会場外)	テーマウィークコネクト 全国規模での各種国際会議などの実施、誘致・連携				

5つの実施方針

テーマは地球的課題

SDGs達成への貢献とその先の未来のBeyond SDGsを見据えて設定
多岐にわたる分野を包摂的な概念で構成

テーマは原則約1週間を単位とし、カレンダーを設定

日程は関連する国際デーや国際的な会議やイベントなども踏まえて設定

実施主体別にトラックを分け、独自にプログラムを実施

公式参加者、日本政府・自治体、博覧会協会、企業参加者等の万博の参加者
それぞれが主体的に独自プログラムを実施

プログラムは会場内及び会場外でも実施

プログラムは万博会場内のみならず外部会場等も活用

開幕前から閉幕後までインターネットで発信

会期前も含めプログラムはバーチャル会場からも発信し、
閉幕後は動画等をアーカイブとして残す

テーマカレンダー [期間・テーマ領域]



期 間	テーマ	テーマ（問い）	テーマ領域
4/25(金)～5/6(火)	未来への文化共創	多様な文化が共鳴し、未来への文化が共創されるために、私たちは何をすべきか？	伝統芸能、歴史遺産、地域活性化、観光、アート、音楽、スポーツ、文化芸術、クールジャパン、マンガ・アニメ、eスポーツ など
5/15(木)～5/26(月)	未来のコミュニティとモビリティ	誰もがその人らしく生きられるコミュニティとは？	スマートシティ、デジタル田園都市、防災・復興、メタバース、宇宙、ロボット、EV・FCV、自動運転、空飛ぶクルマ、サイバーセキュリティ、MaaS など
6/5(木)～6/16(月)	食と暮らしの未来	全ての人々が食と暮らしに困ることがない未来はどのようにすれば実現できるのか？	フードロス、フードテック、食育、食文化、スマート農林水産業、サステナブルファッション、エシカル消費 など
6/20(金)～7/1(火)	健康とウェルビーイング	一人ひとりのウェルビーイングが共鳴する社会をどう実現するか？	感染症対策、ウェルビーイング、ゲノム医療、再生・細胞医療・遺伝子治療、PHR、健康寿命、SBNR、安全な水とトイレ など
7/17(木)～7/28(月)	学びと遊び	AI時代において人は何を学べば良いのか？	生涯学習、EDTEC、知財活用、個別最適化学習、遠隔教育、若者自立、教育格差、STEAM、アントレプレナーシップ、世界の遊び など
8/1(金)～8/12(火)	平和と人権	あらゆる差別をなくし、互いを尊重し合う社会を実現するために、世界は何をすべきか？	飢餓、貧困、格差社会、人権侵害、児童労働・強制労働、人身売買、障がい者参加、ジェンダー平等、LGBTQ、女性の活躍推進、移民、人間の安全保障、多様性と包摂性 など
9/17(水)～9/28(日)	地球の未来と生物多様性	豊かで多様ないのちが住む地球を未来に残すために、私たちは何をすべきか？	気候変動、脱炭素、生物多様性、サーキュラーエコノミー、再生可能エネルギー、水素社会、ネイチャーポジティブ、森林破壊、海洋汚染、里山再生、淡水資源 など
10/2(木)～10/12(日)	SDGs+Beyond いのち輝く未来社会	SDGsは達成できるか？ そして、その先はどうする？	SDGs、ポストSDGs、いのち、未来社会、Society5.0 など

クロスカッティングイニシアチブ

経済・イノベーション

人口動態・少子高齢社会

次世代・インクルージョン

チケット券種・価格



項目	券種		概要	パピリウ 催事 予約抽選	大人 (満18歳以上)	中人 (満12-17歳)	小人 (満4-11歳)	販売期間		
								販売開始～ 2024年10/6	2024年10/7～ 2025年4/12	会期中
前売限定 チケット	開幕券		4/13から4/26まで1回入場可 (販売枚数限定予定)	2回	4,000円	2,200円	1,000円	○	○	—
	前期券		4/13から7/18まで1回入場可	2回	5,000円	3,000円	1,200円	○	○	—
	一日券	超早割	会期中いつでも1回入場可	3回	6,000円	3,500円	1,500円	○	—	—
		早割	会期中いつでも1回入場可	2回	6,700円	3,700円	1,700円	—	○	—
会期中販売 チケット	一日券		会期中いつでも1回入場可	2回	7,500円	4,200円	1,800円	—	—	○
	平日券		土日祝を除く平日11時以降1回入場可	2回	6,000円	3,500円	1,500円	—	—	○
	夜間券		会期中いつでも17時以降1回入場可	2回	3,700円	2,000円	1,000円	—	—	○
前売・会期中 販売チケット	特別割引券		障がい者手帳等をお持ちの方および同伴者1名 が購入可能で、会期中いつでも1人1回入場可	2回	3,700円	2,000円	1,000円	○	○	○
複数回 入場パス	夏パス		7/19から8/31まで11時以降何度も入場可	2回/日	12,000円	7,000円	3,000円	○	○	○
	通期パス		4/13から10/3まで11時以降何度も入場可	2回/日	30,000円	17,000円	7,000円	○	○	○
団体	一般団体割引券		15名以上の一般団体が会期中いつでも 1回同時入場可	個別調整	6,300円	3,500円	1,500円	○ ※仮受付	○	○
						高校生	中学生 小学生・園児			
	前期学校団体割引券		学校団体が開幕から7/18に1回同時入場可	個別調整	—	2,000円	1,000円	○ ※仮受付	○	○
	後期学校団体割引券		学校団体が7/19から10/13に1回同時入場可	個別調整	—	2,400円	1,000円	○ ※仮受付	○	○

2 来場に当たっての基本情報

- (1) 入場チケット
- (2) 来場方法等
- (3) 入場方法
- (4) 昼食・休憩場所
- (5) 会場内での過ごし方
- (6) 特別な支援を必要とする方への対応
- (7) 下見について



1. 入場チケット

学校団体割引券

		高校生	中学生 小学生・園児
前期学校団体割引券	学校団体が開幕から7/18に1回同時入場可	2,000円	1,000円
後期学校団体割引券	学校団体が7/19から10/13に1回同時入場可	2,400円	1,000円

※会場内でのパビリオン・イベントへの入場に追加料金はありません。

⇒ 学校団体割引券は旅行会社にお申込みください。旅行会社が団体仮予約を行います。（自治体のこども招待事業のお申し込みについては各自治体窓口にご確認ください。）

学校側では、遅くとも10日前までに人数を確定して旅行会社にお伝えください。
（それ以降の増員はできません。）

■学校団体割引券について

2025年日本国際博覧会協会団体規約に定める学校団体区分適用範囲に示される学校、学校に準じる施設の生徒・児童・幼児が、学校長・施設長の承認のもと、本協会の指定する学校団体証明書を事前に提出し、教職員に引率されて入場する場合、学校団体割引券を購入できます。

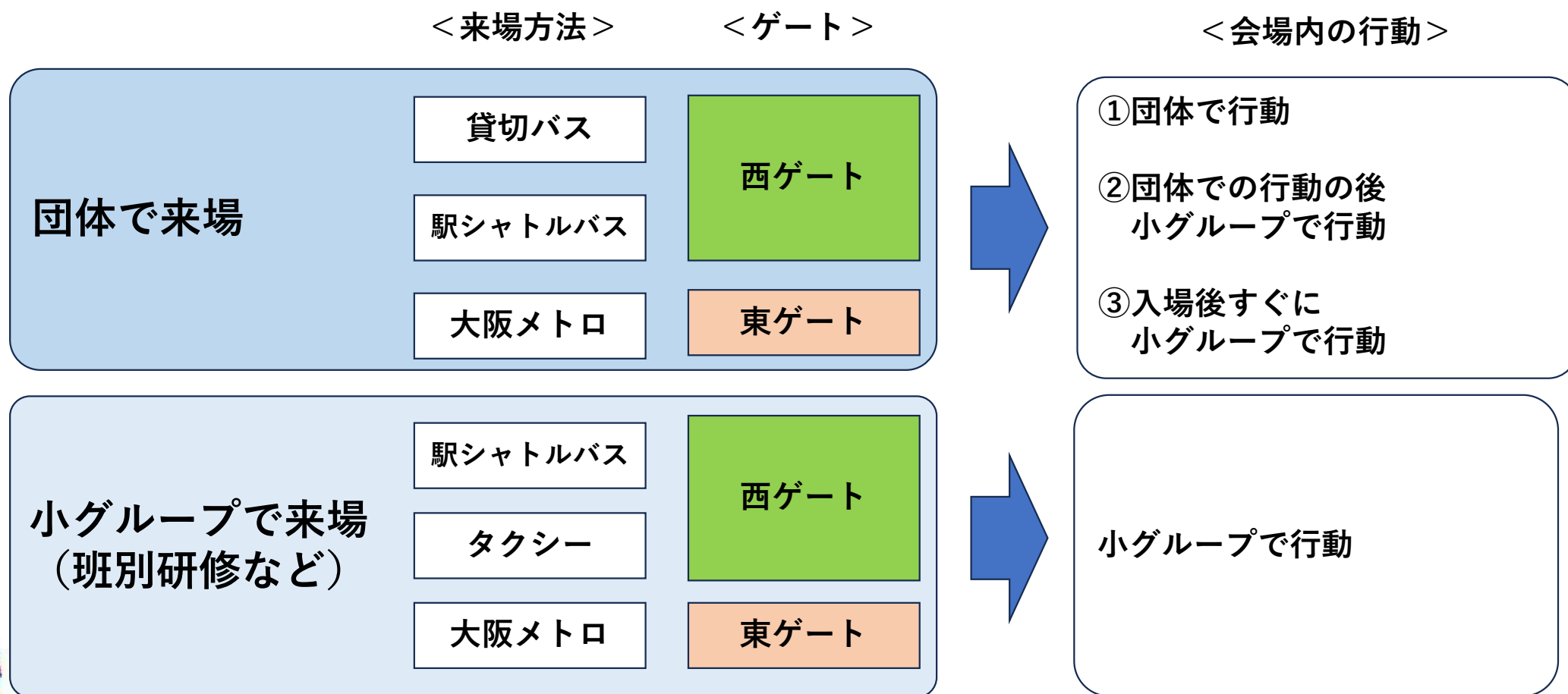
※海外からの学校団体も、本協会が指定した学校団体証明書の提出が必要です。

※学校長・施設庁が申請し、本協会が承認した引率の教員・職員は、無料チケットを利用できます。



2. 来場方法等

(1) 来場方法と会場内行動のパターン



2. 来場方法等

(2) アクセス

①貸切バスで来場する場合

- ・貸切バスを利用する場合は旅行会社があらかじめバス乗降場・待機場の予約をします。
- ・バス乗降場まで、新大阪駅からは約30分、京都や奈良地区に宿泊する学校も1時間程度の移動時間でアクセスが可能です。（通常期の所要時間です）

※期間中は迂回や交通渋滞等が予想されるため時間に余裕を持った対応をお願いします。

※バス乗降場より西ゲートまでは平均で約1,000m（徒歩約15分）の徒歩移動が必要です。

※小学校低学年や特別支援学校など徒歩移動の負担が大きい学童・生徒への対応に関しては、ゲートに近い場所における乗降等の実現性について関係機関と検討を進めます。

検討結果は9月ごろにお示しする予定です。

- ・出場時には後述の会場内団体休憩所を集合場所とすることを検討中です。

②公共交通機関を利用する場合（団体・小グループのいずれも）

- ・例えば、JR京都駅からは、新大阪駅で大阪メトロに乗り換えて夢洲駅（東ゲート前）まで約90分（乗換時間を含む）、又は大阪駅経由桜島駅でシャトルバスに乗り換えて西ゲート前まで約80分、です。
- ・一部を除く各主要駅からのシャトルバスは予約制です。
- ・タクシー等で来場することも可能です。



(参考)博覧会会場について



【貸切バス利用の場合】

- ①バス乗降場で降車後、
西ゲートより入場

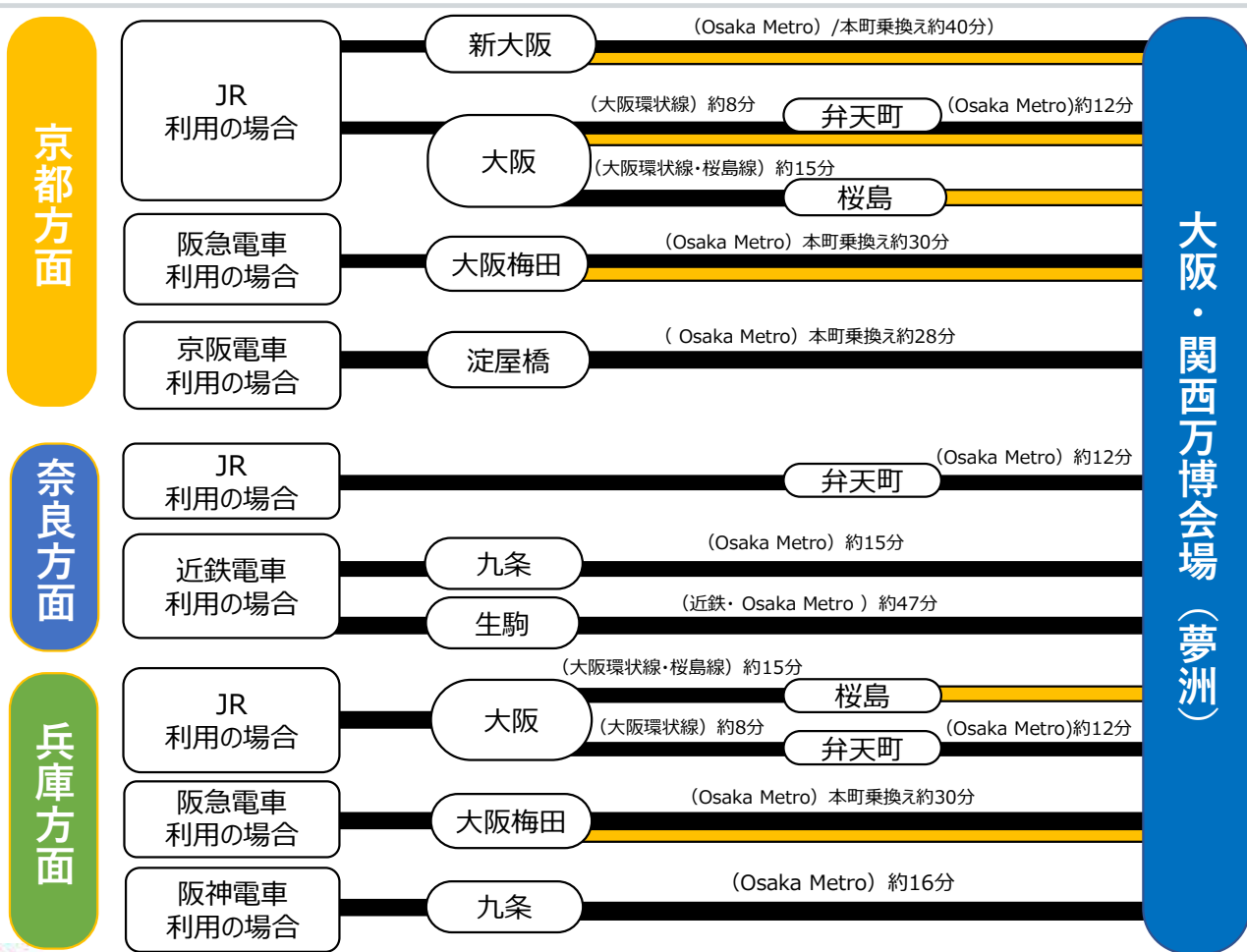
- バス乗降場から西ゲートまで
約800～1,000m徒歩移動
- バス待機場(舞洲)及び
バス乗降場は予約が必要

【公共交通機関利用の場合】

- ①OsakaMetro夢洲駅利用
東ゲートより入場
- ②各主要駅よりシャトルバス利用
西ゲートより入場



(参考) 京都・奈良・神戸方面からの会場アクセス (一例)



各地からの電車での万博会場アクセス (乗換時間は含みません)

- ・JR京都駅より約1時間10分
- ・JR奈良駅より約1時間00分
- ・JR三ノ宮駅より約1時間00分
- ・阪急京都河原町より約1時間30分
- ・近鉄奈良駅より約1時間10分
- ・阪神神戸三宮駅より約1時間00分

は駅シャトルバスの利用となります
※予約制 (桜島駅便は未定)
団体予約については未定です。

■バスでのアクセスについて

- ・阪神高速湾岸舞洲ICよりバス乗降場まで約5キロ
- ・バス乗降場よりバス待機場までは、約4キロ

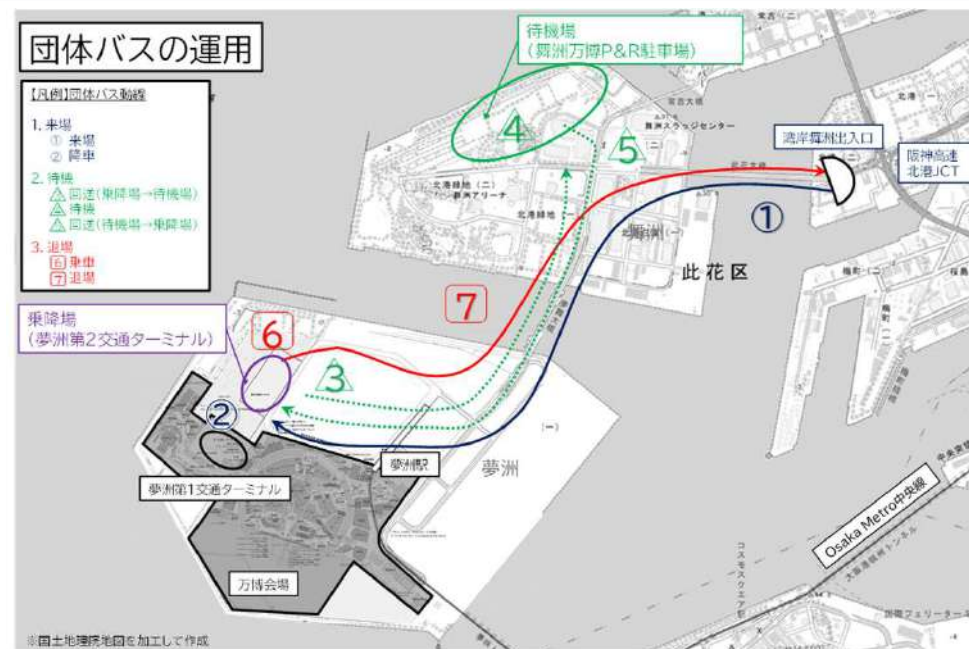
■タクシー・ジャンボタクシー利用の場合

- ・西ゲート前交通ターミナルで乗降が可能です。予約車が迎えの場合は長時間の待機はできませんので速やかに乗車いただきます。
- ・乗降場予約は不要です。

(参考)貸切バス乗降場・待機場の運用・利用料金について

- 貸切バスやツアーバス等の貸切バスで来訪される場合は、夢洲第2交通ターミナルをご利用いただくことになります。
- 夢洲第2交通ターミナルでお客様を降ろした後、バスを待機させる場合は、舞洲万博P&R駐車場をご利用いただき、お帰りの際には、再び夢洲第2交通ターミナルでお客様に乗車していただきます。(右図参照)

- 夢洲第2交通ターミナル及び舞洲万博P&R駐車場をご利用いただくためには、来場前日までに日時予約(有料)が必要です。
- 万博P&R駐車場予約システムから、降車、待機場利用、乗車の目的を選択いただき、それぞれ予約することができます。(お支払いはクレジットカードによる事前決済となります。)



《利用料金》

車種 (料金区分)	施設	利用料金 (円)	基本料金 (円)	変動料金(円)				高速道路インセンティブ(円) ※1
				日			混雑時間帯	阪神高速 中心部迂回
				繁忙期	通常期	閑散期	8～10時台	
バス	舞洲万博P&R駐車場	9,000 ～13,000	11,000	1,000	0	▲ 1,000	1,000	▲ 1,000
	夢洲第2交通ターミナル(乗降のみ)	1,100 ～ 1,900	1,500	200	0	▲ 200	200	▲ 200

※1 阪高指定出口を利用しない場合(一般道で来場)は、上記に一律1,000円(バスは2,000円)を加算した料金を徴収

- * 障がい者団体のバスは、夢洲障がい者用駐車場内の乗降場と待機する場合は舞洲万博P&R駐車場の利用となります。(利用料金は乗降場、待機場ともに上記料金の半額で、※1の加算料金は徴収しません。)
- * 利用料金については、7月19日の来場者輸送対策協議会で報告後に、同日付けで決定、公表予定

3. 入場方法

- (1) 旅行会社から入手したチケット（QRコード付き）を、入場者各自が提示して入場する必要があります。

※旅行会社が入手したチケットは、事前に学校で配布する、貸切バスの中で直前に配布するなど、個別の事情に応じて、あらかじめ旅行会社とご相談ください。
午前中早い時間帯などは入場ゲート前の混雑も予想されますので、ゲート前でのチケット配布はご遠慮ください。

- (2) 旅行会社が事前に協会に申告する場合には、団体の代表者1名のチケットの確認をもって他の構成員の入場を認める場合があります。（例）小学校低学年・障がい者等
- (3) 小グループで来場する場合など、旅行会社が入手したチケット番号を、学校側からあらかじめ各自に配布して、Webサイトで登録することで、各自のスマートフォンの画面（やそれを印刷した紙）でQRコードを提示して入場することもできます。



4. 昼食・休憩場所

(1) 弁当の持ち込み

- ・ 会場への弁当・水筒・ペットボトルの持ち込みは可能です。
- ・ 団体休憩所（お弁当広場・屋根付き）を複数設置します（小学生以下の園児・児童を優先の予定）。 予約は旅行会社が行います。
- ・ リング下や芝生広場などにおいて、自由に食事をとっていただくことも可能です。

(2) レストラン等の飲食施設

- ・ 会場内には食事を提供するレストランやコンビニ、キッチンカー等が出店します。

※ 会場内施設の決済はキャッシュレス対応（スマートフォンでの電子決済、交通系ICカード、プリペイドカード等、約60種類の決済ブランド）です。

会場内にプリペイドカード販売機や現金チャージ機を設置予定です。あらかじめ一括してプリペイドカードの準備等を希望する場合は旅行会社に御相談ください。

(3) 団体休憩所

- ・ 予約制の団体食事場所は、昼食の時間帯（11:00～14:00頃）以外は団体休憩所としてご利用いただけます。 また、一般来場者向けの休憩所も多く設置する予定です。

(4) 会場内にマイボトル給水機、ウォーターサーバー、自動販売機を設置します。

※ 教員の待機場所として、団体休憩所や飲食施設を活用いただけます。



(参考) 団体休憩所（お弁当広場）の設置計画

1. 団体休憩所（お弁当広場）の想定利用者数

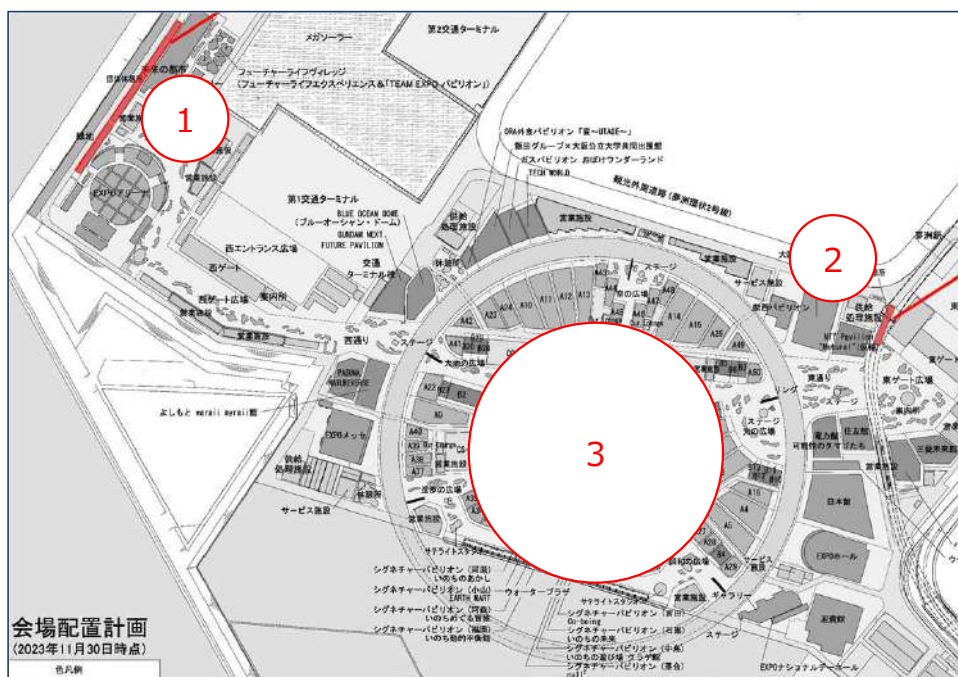
小学生と幼児 約100万人（自治体こども招待事業校外学習、近隣県からの修学旅行）

2. 設置期間

4月から9月（GW、夏休みを除く）平日 ※70日間

（1日平均14,300人→予約制で4回転→1回約3,600席）

3. 団体休憩所（お弁当広場）の配置図



	施設	広さ	1回あたり	仕様
①	西休憩所	2,430m ²	1,800席	屋外(屋根付き) テーブル・ベンチ
②	東休憩所	640m ²	300席	屋外(屋根付き) テーブル・ベンチ
③	リング内	複数個所	1,700席	屋内、屋外(テント) 仕様は未定
	①～③計		3,800席	

以下の休憩所・営業施設^注でも休憩することが可能です

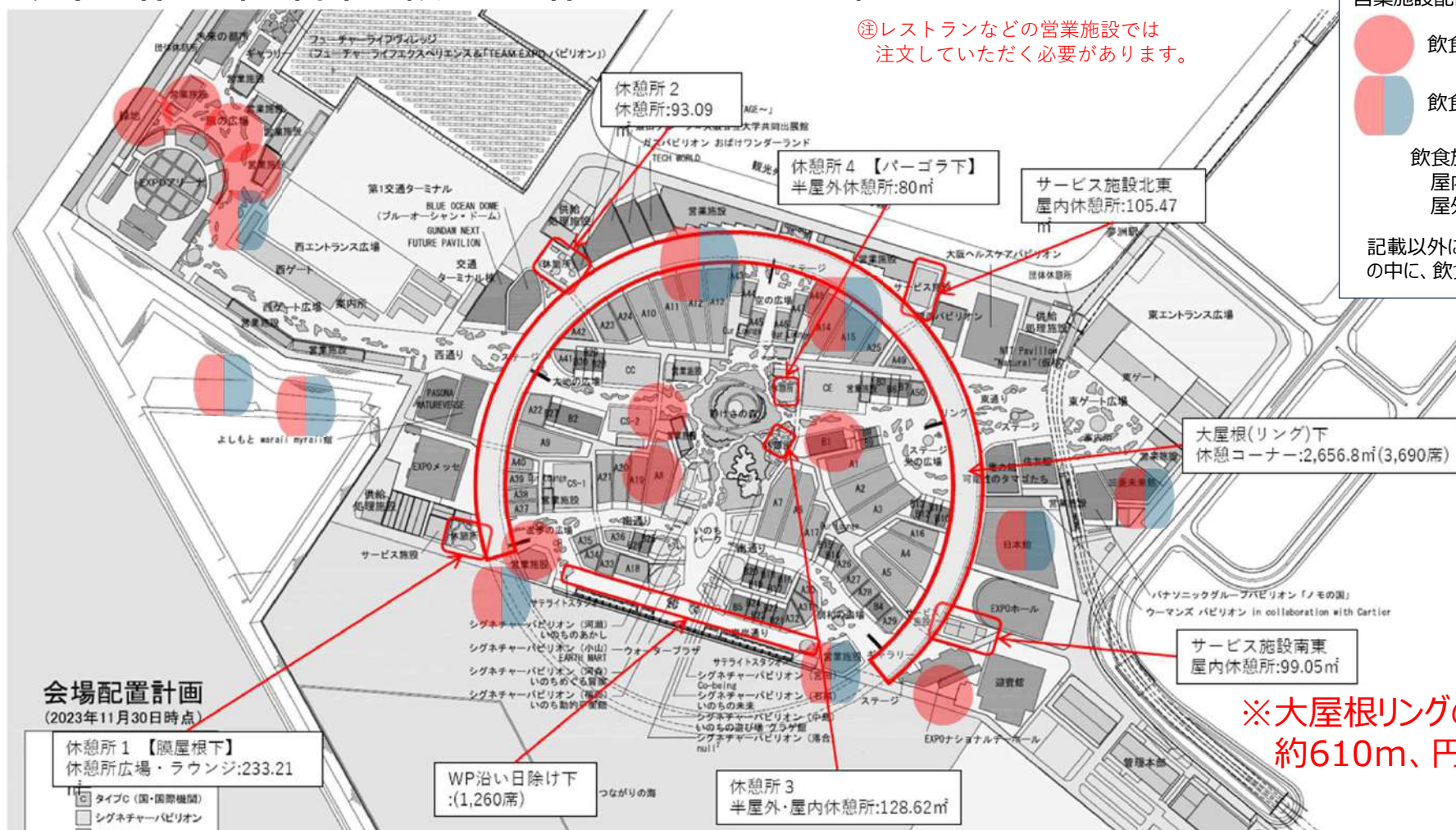
営業施設配置

飲食店舗のみ

飲食・物販店舗

飲食施設：約 50店舗
屋内席：約 9,000席
屋外席：約 4,000席

記載以外にも、一部バビリオン等
の中に、飲食・物販店舗もある。



※大屋根リングの直径(内径)が
約610m、円周が約2kmです。

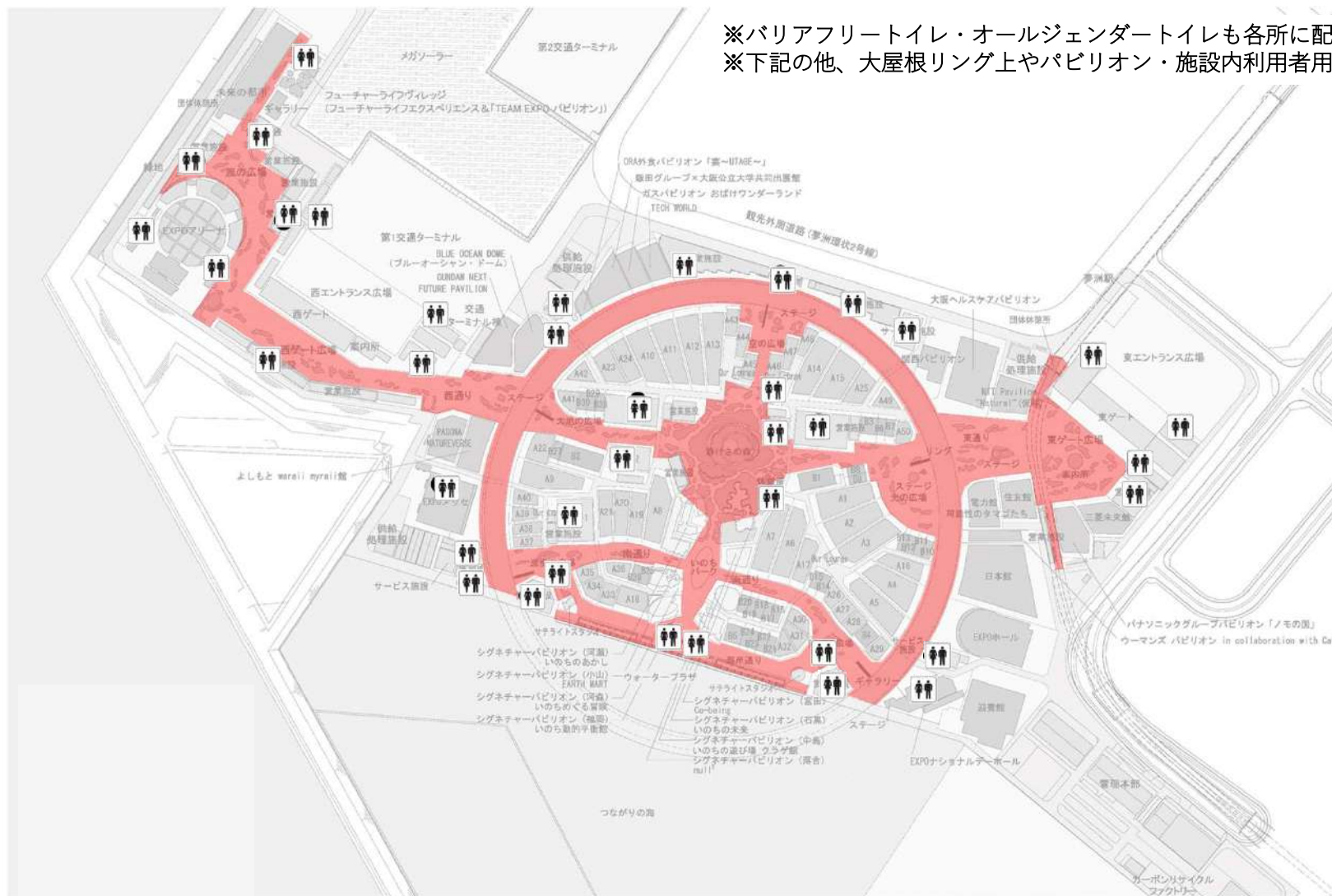


(参考) 来場者用トイレ配置図



現時点での配置図であり、今後の検討・設計により変更する場合があります。

※バリアフリートイレ・オールジェンダートイレも各所に配置。
※下記のとおり、大屋根リング上やパビリオン・施設内利用者用トイレもある。



5. 会場内での過ごし方

(1) パビリオン・イベント予約について

●団体予約

開幕6カ月前（10月13日）以降に、旅行会社経由で各種団体予約の受付を行う予定です。予約可能な施設等について現在調整中です。

●小グループ（14名以下）での予約

旅行会社から入手したチケット番号を、あらかじめ学校側から各自に配布して、Webサイトにて、小グループの代表者がまとめて又は個人毎に、予約の抽選申込をすることができます。

※上記団体予約をした場合は、3日前からの空き枠先着予約・当日予約のみ可能です。

(2) パビリオン・イベント予約なしでも楽しめます

●リング（大屋根）、未来社会ショーケース（空飛ぶクルマ発着場やEVバスの運行）、集合タイプのパビリオンや一部の施設（現在調整中）などでは、予約なしでも楽しめ、学ぶことができます。目的別にそれぞれの過ごし方を検討してみてください。

●テーマ別クイズラリーなどの児童・生徒向けのプログラムを準備する予定です。詳細が決まり次第公式ホームページ等に掲載します。



5. 会場内での過ごし方（例）＜団体行動編＞

貸切バス・公共交通機関で来場

団体入場
(目安時間/09:00～
11:00頃)

団体での見学
(目安時間/午前中)
<1～2か所>

昼 食

団体での見学または
班別で予約なしでの見学
(目安時間/午後)

団体出場
(目安時間/15:00～
17:00頃)

●団体予約が可能な
バビリオン・イベント施設に
ついては後日発表します

●小学生以下は 団体食事場
所でお弁当を
●中学生以上はレストランで
ランチを

予約なしでも学びは盛りだくさん！

●会場シンボル・世界
最大級の木造建築物
リングに上ろう！



●フューチャーライフ
ビレッジで未来の暮らし、
未来の行動を体験しよう



●事前に学んだテーマで楽しもう！

●会場全体がSDG s の学びの場！



●未来の技術に見て・触れて・体験！
(未来社会ショーケース)
EVバスに乗ったり、空飛ぶクルマに
出会えるかも！



5. 会場内での過ごし方（例）＜小グループ行動編＞

公共交通機関・タクシーで来場

入場
(目安時間/09:00～
11:00頃)

予約した
パビリオン見学
(目安時間/午前中)

昼食

予約したパビリオン見学
または予約なしの見学
(目安時間/午後)

出場
(目安時間/15:00～
17:00頃)

● 事前に、Webサイトでパビリオンの事前予約にチャレンジ！

● 会場内施設で食事、
またはお弁当をベンチや
芝生広場で！

グループで学習テーマを設定してみよう！

● 会場シンボル・世界
最大級の木造建築物
リングに上ろう！



● フューチャーライフ
ビレッジで未来の暮らし、
未来の行動を体験しよう



● 事前に学んだテーマで楽しもう！



● 会場全体がSDG s の学びの場！



● 未来の技術に見て・触れて・体験！
(未来社会ショーケース)
EVバスに乘ったり、空飛ぶクルマに
出会えるかも！



6. 特別な支援を必要とする方への対応①

大阪・関西万博では、国・地域、文化、人種、性別、世代、障がいの有無等に関わらず、世界中の人々が利用しやすいユニバーサルデザインの実現をめざしています。

そのため、「施設整備に関するユニバーサルデザインガイドライン」や「ユニバーサルサービスガイドライン」に基づき、会場内の施設整備や来場者サービスを行い、すべての来場者にとって快適な環境を整備することになっています。

（１）会場内での情報提供

会場全体のマップとして、公式アプリのデジタルマップに加えて、車いすユーザーなどにはユニバーサルマップ、視覚による情報を得にくい方や点字ユーザーには触覚（点字）を活用した触知図、感覚過敏の方向けにセンサリーマップを検討しています。

また、ユニバーサルの視点・意識を醸成する基礎的なコンテンツや、タブレットなどでの筆談といった障がいのある方への具体的なサポート方法を習得をするコンテンツを用いたスタッフへのユニバーサル研修を実施予定です。

（２）合理的配慮の提供を相談したい場合

入口となる東西ゲートに1か所ずつあるアクセシビリティセンターで、車いすの貸出や障がいをお持ちの方のフォロー等を行います。また、会場内に8か所ある案内所等に配置するスタッフも、様々な配慮が必要な場合に対応できるよう検討しています。



6. 特別な支援を必要とする方への対応②

（３）トイレ介助が必要な場合

協会が会場内に広く分散して整備するトイレには、原則として、バリアフリートイレ・オールジェンダートイレを設置予定です。また、ガイドラインに基づき、各パビリオン等においてもバリアフリートイレ等の設置が検討されています。

（４）病状等により休息や医療的ケアを必要とする場合

会場内には、多数の休憩所やバリアフリートイレを設けています。また、会場内の医療救護施設（診療所 3 か所、応急手当所 5 か所）に医師や看護師を配置します。なお、重症の場合には、会場外の病院へ搬送します。

（５）パニック等を起こす可能性のある場合

会場内には、協会が整備する施設にカームダウン/クールダウンスペースを設ける予定です。また、ガイドラインに基づいて、各パビリオン等においてもカームダウン/クールダウンスペースの設置が検討されています。

（６）災害時の対応

災害時に、障がいがある方が滞在する「要配慮者用施設」（非常用電源の供給、スタッフの重点配置等）を整備します。



7. 下見について

(1) 事前視察

- ・ 博覧会会場は2025年4月の開幕に向けて工事を行っています。
工事期間中の会場内視察は危険を伴うため受入れることができません。
- ・ 会場内受入れ情報（動画での会場案内を含む）については公式ホームページ内「教育旅行ナビ」に掲載します。

(2) 開幕後の視察

- ・ 学校団体券を予約済の学校は2025年4月13日以降に会場内をご覧いただくことが可能です。
- ・ 団体規約に基づき申し込みをお願いします。

第12条（下見）

当協会が仮予約を受理した100名以上の一般団体、および学校団体は、1団体あたり添乗員を含め最大3名まで、大阪・関西万博の会場の下見を行うことができます。

下見を希望する団体は、当協会が用意する下見受付フォームに必要事項を記載し、販売事業者を通じて、当協会に下見を申し込みます。

当協会は、会場の混雑状況により、希望日の下見を受け付けないことがあります。

下見後に団体の入場を取り消した場合には、当協会は、当該団体に対し、一日券（会期中）の価格に下見人数を乗じた金額を請求します。



3 会場内の安全対策

- (1) 熱中症対策
- (2) 医療救護施設
- (3) 地震・津波の想定と発生時の対応
- (4) メタンガス事故の概要と対策



1. 熱中症対策①

暑さ指数（WBGT）が28℃を超えると熱中症患者が著しく増加。

⇒ **大阪のWBGTが28℃を超えるのは、7月～9月頃でありこの期間に重点的に対策を取る必要**

会場内における熱中症リスク緩和

「夏季のイベントにおける熱中症対策ガイドライン2020」（環境省）を踏まえた対策

⇒ 暑さ指数（WBGT）を指標として対策を検討

会場内でWBGTを計測するほか、国交省によるシミュレーションで会場内のWBGTを高解像度で把握。

⇒ 対策のポイント

① 来場者への情報提供、啓発

⇒ 帽子や日傘の推奨、水分補給のお願い、熱中症アラート等について情報提供を実施

来場前から万博アプリ、万博ポータルにより情報提供を実施するとともに、会場内では、場内放送、サイネージ等も活用

② 待機列に対する対策（夏季の屋外での長時間待機はリスク）

（エントランス広場）

⇒ 待ち時間の縮減（入場予約制、十分なレーン数の確保。）、エントランス広場への遮熱舗装の実施。

エントランス広場待ち列に対するスポットエアコンによる送風（東西エントランス広場に各50台。）

（パビリオン待ち列）

⇒ 待ち時間の縮減（入館予約制）、パビリオンの行列エリアへの日射抑制の義務付け等（ガイドライン）。

③ 会場内の日陰創出等

⇒ 会場内各所にテント、パーゴラ、ミスト、スポットエアコン（会場内43台）を配置。静けさの森、リング上の植栽による地表面の高温化防止と日陰の創出。西日抑制のため、リング下部へのシェード取り付け。

④ 給水環境の整備等

⇒ 会場内各所に自動販売機（250台～）、マイボトル給水機（30台～）、ウォーターサーバー（50台～）を設置
会場内公式ライセンスストアでの日傘・クール商材等の販売



会場内の医療救護施設に**医師、看護師を配置**することで熱中症への対応に万全を尽くす

【基本的な対応】⇒ 冷房の効いた**医療救護施設における安静、身体冷却、水分補給**

【脱水症状の進行が認められる場合】⇒ **医師による輸液（点滴）処置**

※ 重篤な場合には、会場内に配置された救急車により、場外の病院へ搬送

応急手当所（5か所）

対応スタッフ	対応
看護師	・ 状態観察 ・ 身体冷却 ・ 水分補給

診療所（3か所）

対応スタッフ	対応
医師及び看護師	・ 状態観察 ・ 身体冷却 ・ 水分補給 ・ 輸液



2. 会場内の医療救護施設（診療所及び応急手当所）



医療救護対策



※会場内にはAEDを100台以上設置



3. 地震・津波の想定

南海トラフ巨大地震

最大震度は6弱

- 会場内のパビリオン等は新築で耐震設計されており、倒壊・崩壊する可能性は低い
- アクセスルートは、耐震化済構造物であり、主要構造物の損壊等の致命的な被害発生の可能性は低い

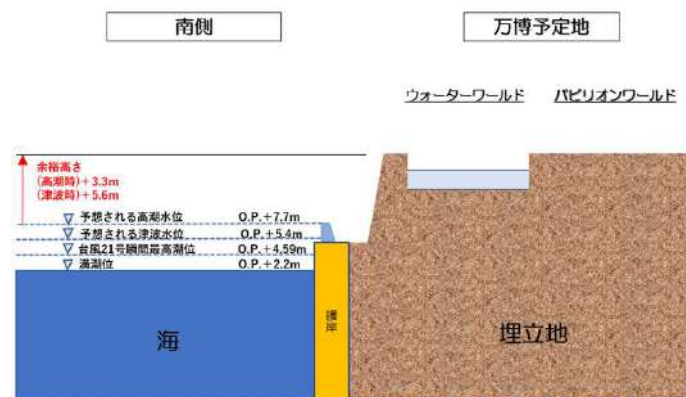
南海トラフ巨大地震の予想津波水位

O.P. +5.4m

- 夢洲は津波・高潮対策のためかさ上げされている
- 南海トラフ巨大地震の津波想定よりも約5 m以上、台風による高潮想定よりも約3 m以上の余裕
- 津波の浸水被害は夢洲周辺部に限られ、高潮についても、会場の大部分については浸水しない想定

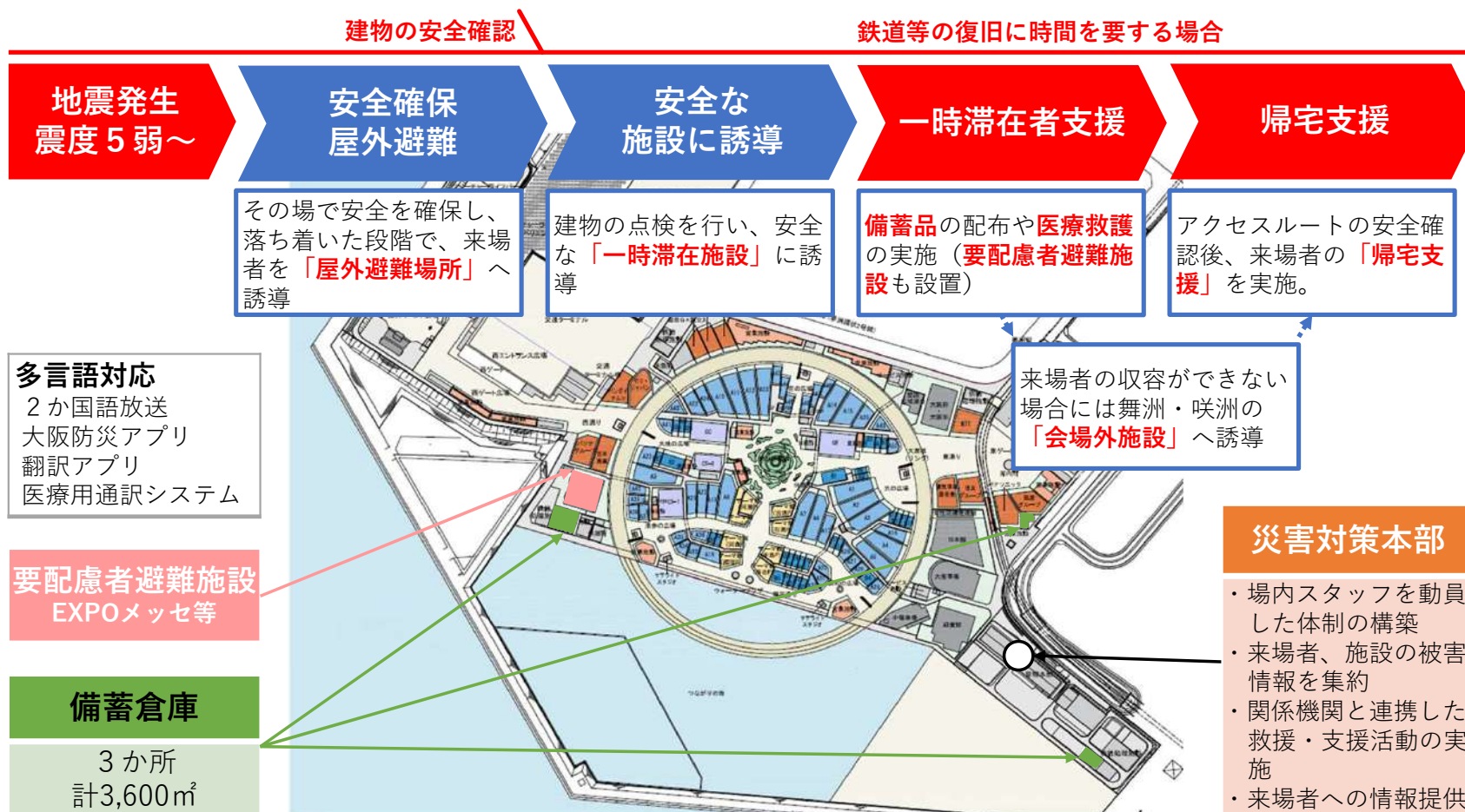


夢舞大橋は平成13年
夢咲トンネルは21年に竣工



大阪府防災会議南海トラフ巨大地震災害対策等検討部会決定(H25)

3. 地震発生時等の対応



4. メタンガス爆発事故の概要

溶接作業中に発生した火花が、配管ピット内に溜まったメタンガスに引火したことにより、1階床などが破損。

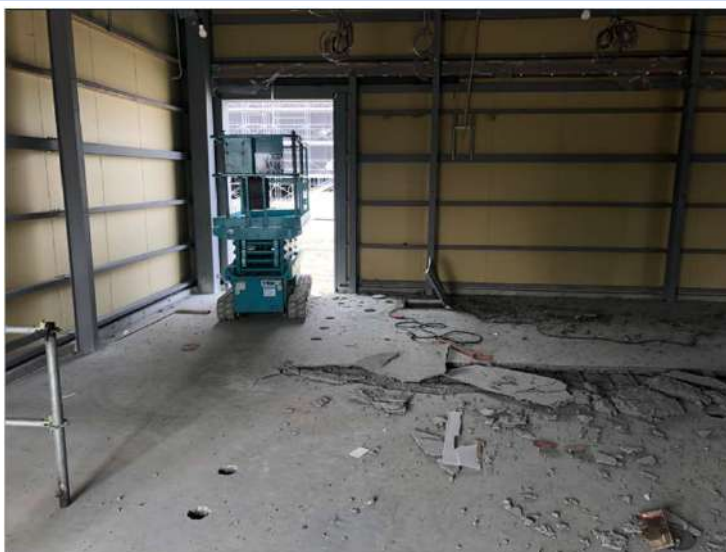
○事故発生日時：2024年3月28日（木）10：55頃／人的被害：なし

○物的被害：GW工区イベント広場横の東トイレ1階

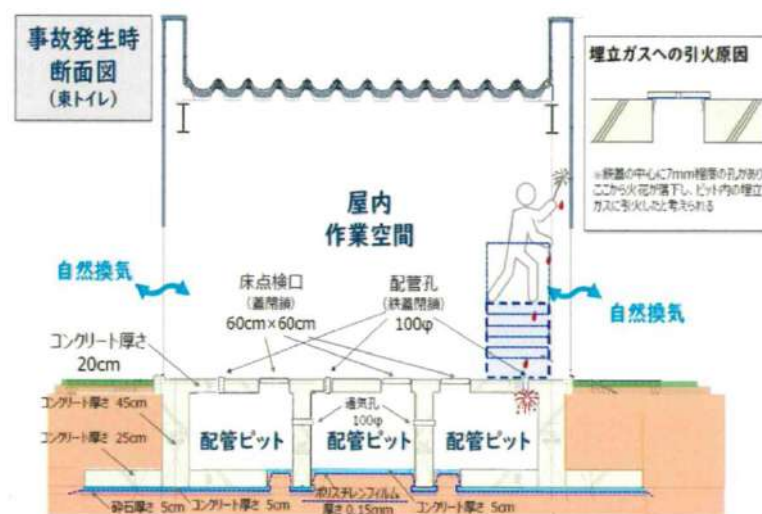
- ・コンクリート床や点検口の破損（破損規模：約100m²）
- ・屋根材の損傷（損傷範囲：2,850×2,500mm、凹み10か所）
- ・基礎梁部スリーブ損傷（損傷箇所：2か所、スリーブ内面変色）

○事故の原因

- ・配管ピット直下の土壌から発生した埋立ガスが、配管ピット内に入り滞留し、ガス濃度が高くなっていた。
- ・溶接作業の範囲が地上階であり、配管ピット内はガス濃度測定の対象エリア外であると認識していた。



〈コンクリート床及び床点検口の破損状況〉



〈事故発生時の東トイレ断面イメージ図〉

4. 会期中の安全対策（メタンガス等）について

- ・グリーンワールド工区（一般廃棄物・上下水道汚泥等の埋立地）の建物の地下ピット内でメタンガスを検知したのは、東トイレ、西トイレのみ。東トイレは基準値超の濃度（※1）を計測（別紙1参照）
- ・パビリオンワールド工区（浚渫土砂・建設発生土等の埋立地）でのメタンガス検知は5箇所のみ
- ・測定結果を踏まえ、メタンガス等（※2）の発生に対し、以下の会期中の安全対策を実施します
 - ※1労働安全衛生規則による坑内労働者の退避、火気使用停止等の基準濃度（1.5vol%(30%LEL)）
 - ※2メタンガス、一酸化炭素、硫化水素、二酸化炭素、アンモニア

1. グリーンワールド工区の新たなハード対策

①東トイレ、西トイレにおいて以下の対策を実施（別紙2参照）

- ・便器や配管周囲にシール等を設置し、隙間を埋め、地下ピットからのガス侵入を防ぐ
- ・地下ピット、天井内に侵入したガスについて、機械換気設備を設置し、強制換気
- ・地下ピット、室内、天井内にガスの滞留状況を計測するためのガス検知器を設置

※その他の建物についても、上記を基本に、今後の濃度測定結果に応じて、換気設備能力や検知器の設置場所・数量等の対策内容を決定

②屋外の地下埋設構造物での対策

- ・雨水排水、電気設備等マンホール等の蓋の有孔化等を行い、滞留するガスを排出

※パビリオンワールド工区は、低濃度ガスが検知された地下鉄工事上部エリア、グリーンワールド工区近接エリアで、ガス濃度測定を重点的に実施し、その結果を踏まえて同様の対策を実施

2. グリーンワールド工区、パビリオンワールド工区のソフト対策

- ・博覧会協会がガス濃度測定を継続的に実施し、ガスが検知された箇所で換気を実施
- ・博覧会協会HPにて、測定値を毎日お知らせすることを検討。来場者等がわかりやすい公表内容もあわせて検討（工事期間中も、測定結果を定期的に公表）

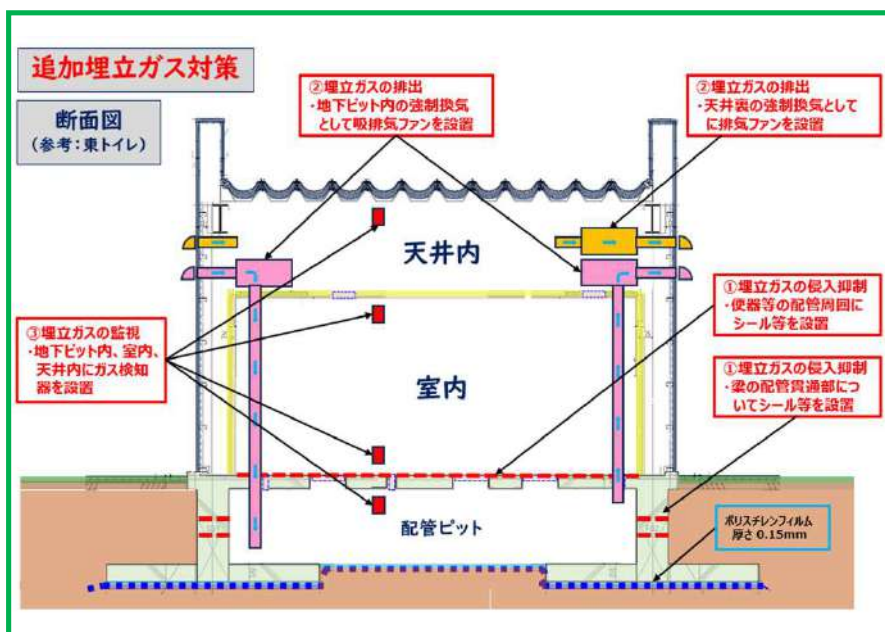
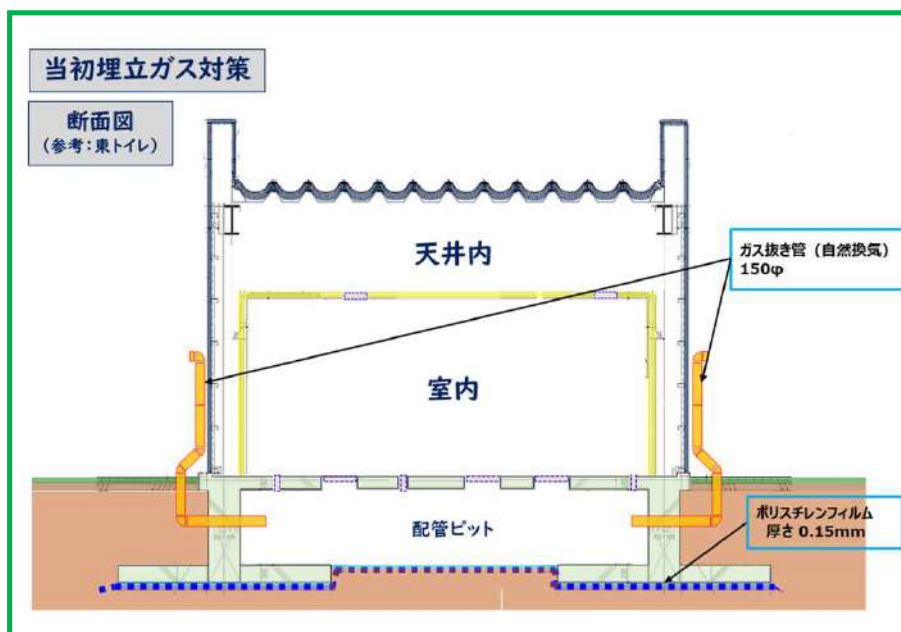


＜別紙1：メタンガス測定結果＞



4. 会期中の安全対策（メタンガス等）について

＜別紙2：会期中のグリーンワールドエ区（東・西トイレ）のガス対策＞



※その他の建物についても、上記を基本に、今後の濃度測定結果に応じて、換気設備能力や検知器の設置場所・数量等の対策を実施



公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会

- ・大阪・関西万博の最新情報など「公式ホームページ」：

<https://www.expo2025.or.jp/>

- ・教育旅行に関する情報など「教育旅行ナビ」：

https://www.expo2025.or.jp/overview/school_trip/

- ・教育旅行についてのお問い合わせ「地域・観光部 教育旅行担当」

school_trip@expo2025.or.jp (※schoolとtripの間に _ があります)

